大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　二月二日

本紙定價 一部五錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三二〇五 營業局專用③三三二〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

第九戰區軍需補給線 浙贛鐵道大爆擊

敵は戰意既に乏しく畏怖

【上海一日發國通】杭州より浙江、江西兩省々境を越え南昌經由萍鄕に至る浙贛鐵道は武漢失陷以來南昌方面を中心とする敵第九戰區への武器彈藥糧秣等軍需品補給路としてその軍事的重要性を頓に倍加し浙江省南部福建省の海岸線より同鐵道を經由し南昌或は揚子江南岸の敵軍に供給される軍需資材は夥しい數量に上つてゐるが、岡田少佐總指揮の下にわが海の荒鷲〇〇機は卅一日の惡天候をものともせず午前午後三回にわたり同鐵道の要點に對し大爆擊を敢行した、即ち同日午前福島大尉の指揮する第一爆擊隊は先づ江北岸にある同鐵道引込線及び鐵道倉庫に十數彈を投彈してこれを木葉微塵に粉碎して同江南岸より襲擊し來つた敵の猛烈なる防禦砲火を尻目に悠々歸還、續いて布留川中尉の指揮する第二爆擊隊は淸江北方約十四キロの樟樹鎭を空襲、同驛構內に停車中の軍用列車卅數車輛を爆擊、更に江に架橋された鐵橋を爆破した、尾崎大尉の指揮する第三爆擊隊は南昌南方約卅二キロの港浦墟市驛を襲ひ驛附近の線路に十數發の直擊彈を浴せ構內建物を完膚なきまで大破し基地に歸還した、南昌附近に於ける敵の防禦砲火は相當猛烈を極めたが

我軍は被害全くなくこの日の浙贛鐵道大擧爆擊は敵に多大の畏怖を與へ多大の效果を收めた

ソ聯極東軍强化

陸相、極東ソ軍の狀況を說明

【東京國通】板垣陸相は一日の衆議院豫算總會で多田滿長氏の張鼓峰事件後における極東ソ軍の狀況如何との質問に對し大要左の如く答辯した

張鼓峰事件以後ソ軍は從來の極東軍を二分すると共にこれを中央において直轄することゝし着々極東軍備を强化してゐることは周知のことである、かくしてソ軍は彼等の國境と稱する後方地區に防備を固め居り、全般的に見れば越境と認められるべき事件もないではないがこれは概して計畫的のものに非ずして突發的なものであり、最近はやゝ鎭靜してゐる狀態である、わが軍はこれに對し充分な對策を取つてゐることは勿論である

北支掃蕩狀況

【北京一日發國通】一月廿八日來新城（冀中）東方掃蕩中の石川部隊、卅日固安西南十キロ附近で敵二百を攻擊、これに潰滅的打擊を與へた、敵死體五十、廿七日夜大名附近を進發、東北進した太田部隊は廿八日東北方十六キロ東門口附近で衞河を渡河、所在の敵を驅逐しつゝ進擊し卅日東館集東方で約一ヶ旅の敵に遭遇、激戰の後西南方に潰走せしめた、敵死體約廿、負傷五百、我方負傷三

東双河驛附近で逆襲の敵を潰滅

【漢口一日發國通】卅一日正午頃信陽南方京漢線東双河驛附近にて敵第百八十師第廿七團所屬の正規兵約四百十名が來襲した、わが警備隊はこれを潰走せしめた、敵の遺棄死體十數個に上つた、なほ信陽方面を荒し廻り良民から恐れられてゐる土匪の頭目劉章高は卅一日部下九十名を率ゐて我軍に歸順した

黃河北岸の掃蕩進展

【北京一日發國通】京漢線に交叉する黃河北岸一帶の掃蕩戰は卅日より急速に進展、原武東方地區の各所に殘敵を潰滅せしめつゝある、すなはち

須藤部隊は三十日午後三時四十分原武東南十二キロ黃孫集第一戰區遊擊隊第八團の步騎兵約二百を攻擊、敵死體六十を得

橋田部隊は同午後二時原武東南八キロの回々營附近で敵大行李を發見一擊にこれを潰滅した、敵死體三十、馬五十を鹵獲、那須部隊は三十一日午前京漢線小冀鎭東南十キロ老楊庄附近で敵三百を攻擊大打擊を與へた

ヒ總統演說への伊國見解

【ローマ卅一日發國通】三十一日のジョルナーレ・デ・イタリア紙は「正義の紐帶」と題するガイダ主筆の社說を掲げヒトラー總統の國會演說に關するイタリー側の見解を左の如く披瀝した

ヒトラー總統はすべての國家國民の權利に關してけ正義に基いて解決すべきでしかも解決を要する問題の多々あることを强調した、これは日獨伊三國に關する未解決問題を意味するものである、即ちドイツには植民地返還問題あり日本には支那に課せられた諸外國の不當なる協同作戰打破の工作がある、この協同作戰は餘りにも小さい火山島內に日本を孤立せしめて日本、支那その他極東の政治的平和及び日本の自然的經濟發展を阻止せんとする不正不當にして有害なるものである

又イタリーには過去の不當な協約を是正しフランスの反省によりイタリーの植民地是正の權利を承認せしむべき大問題がある、ドイツの權利とその求むるところはイタリーの權利及びその求むるところと自然に密接な關聯がある、ヒトラー總統が獨伊樞軸に依存する紐帶を更に强調したのもこのためである

分割分離しきりな ソ聯人民委員部

總數廿七の部門に上る

【ワルソー一日發國通】情報によれば、各人民委員部の分割相次で行はれてゐる折柄この程ソ聯政府は更に食料品部の分離新設を發表、同時にカバノーヨ食料品人民委員は退陣して次の如く新人が拔擢された

△魚類工業人民委員　ジエムチューヂナヤ
△肉類乳工業人民委員　スミルノーフ
△食料品工業人民委員　ゾートフ

これは最近特に食料品の缺乏が全國的に烈しく軍事的にもこの部門の强化に迫まられた結果であり、これによりソ聯の人民委員部は總數廿七といふ尨大な數となつた

事變下日本の實情を ル・マタンが連載

國力の過少評價を戒しむ

【パリ一日發國通】佛ル・マタン紙は去る廿九日から卅一日まで三日間に亘り連日事變下日本の實情に關し同紙東京特派員エルビゼイ氏の通信を連載してゐるが、右通信は

一、日本に於ける日常生活が平時と大して變りがない
一、日本にはまだ當分戰爭を繼續し得る餘力がある
一、防空演習及び治安維持が徹底的に行はれてゐる

等の事實を敍述し日本の國力過少評價を戒しめ注目を惹いてゐる

南昌防衞作戰に ソ聯人多數參加

汪聲明の影響を惧れ汪を罵倒

【德安二日發國通】事變以來ソ聯の對支援助は日を追ふて熾烈化しつゝあるが、最近當地に達した確報によれば、南昌の防衞作戰にも多數のソ聯人が潛入、之を指導してゐることが判明した、即ち敵がこの防衞守備に狂奔しつゝある南昌においてソ聯人が同地殘留の靑年團員を使用して激烈なる抗日アジ演說を行はしめるとゝもに彼等の作成せる抗戰傳單等を撒布、更に汪精衞の聲明による民衆への影響を惧れ汪を罵倒する街頭演說を廣く行つてゐる、一方潰滅した南昌飛行場には數名のソ聯人が踏み留まりその再建を畫策しつゝあり、かくて軍事ならびに政治にソ聯人の暗躍が漸次表面化しつゝありといはれる

星野長官の メッセージ

ベルリン放送局より放送

【ベルリン一日發國通】ベルリン放送局は二月一日のアルゲマイナーツアイトウング紙に掲載された滿洲國總務長官星野直樹氏のメッセージを左の如く放送しドイツ朝野の好評を博してゐる

星野長官は滿獨兩國が經濟的にも政治にも必然的に相互依存的自然條件に立つてゐることを力說し、兩國の友好協力は世界平和確立の一大支柱となるであらうと述べてゐる

米軍用機の對佛輸出 適當な措置なり

ル大統領上院委員と協議

【ワシントン卅一日發國通】ルーズヴエルト大統領は卅一日大統領官邸に上院陸軍委員十六名を招待し、目下論議の的となつてゐる軍用機の對佛輸出問題につき協議を遂げたが右協議終了後記者團と會見し左の如く語つた

今日は上院陸軍委員諸君と會見對佛軍用機輸出問題につき詳細な說明を行ひこれにより陸軍機の機密が洩れることは絕對ないと確言し委員諸君の諒解を求めた、說明內容は發表出來ないが米國自身の空軍擴張が緒に就かず飛行機工場が相當遊んでゐる現在ではフランス側の註文を引受けることは適當な措置と言へよう

しかしルーズヴエルト大統領は協議會席上相當思ひ切つた言明を行つたものゝ如く出席の某委員は會議內容につき左の如く語つた

ルーズヴエルト大統領は對佛輸出は現政府の外交政策即ち民主々義諸國を援助するとの建前に一致するもので自らその全責任をとる旨言明した、何れにしてもルーズヴエルト大統領は米陸海軍の最高統帥者として軍用機の對外輸出の可否を決定する權限をもつてゐるわけであるが、上院陸軍委員中にはルーズヴエルト大統領の演說では充分納得出來ぬと不滿の意向を見せてゐるものもあるので問題はなほ相當紛糾を免れぬものと見られる

梅輯線に接續の 滿浦線愈よ全通

【京城國通】平安南北鐵道の地下資源開發の重大使命の下に對岸東滿洲の豐富な資源開發經濟線たる滿洲國梅輯線とを結ぶ滿浦線は昭和十年八月起工順川を起點に滿浦鎭を終點として全長三百三キロ、總工費八百五十萬圓を以つて幾多の難工事區を完全に征服し最終工區たる江界、滿浦間四九キロ三も愈々二月一日より營業開始の運びとなり滿蒙北支への新國際ルートとしてデヴユーすることゝなつた

五常、安家地區 護岸工事

本年より着工

濱江省土木廳に於ては去月廿六日以來管下五常、安家地區護岸工事計畫につき首腦部が現地に出張し、嚴重實地調査を遂げた結果、その緊急性を認め再度精密なる調査を行ひ豫算三百五萬圓を以て本年度より着工することに根本方針を決定した、該工事地區は多年鮮人移民地區設定の水禍地として不可耕他二千坪の面積が放置狀態にあつたもので拉林河、蚌牛河合流地點下流の護岸工作を絕對必要とされ昨年九月來實地調査計畫が進められてゐたもので、鮮農移民對策上多大の福音を齎すものと期待されてゐる

勞工協會と 大東公司

合併は六月

民生部では今年六月を期し國內勞働統制機關たる勞工協會と大東公司とを合併し勞働統制機關の一元化をはかると共に勞働者の保護政策をとり北支方面よりの入滿苦力並びに國內苦力に對し共同宿泊所醫療設備その他各種の福利施設を設くると共に地域別に最高最低並びに標準賃銀を定め中間搾取を排除する等種々の積極的方策を考慮中である

廣東警士の勢揃ひ

廣東治安維持會では市內警備のため警士を募集中であつたがこの程人選も決定し廿八日中山紀念堂前に於て勢揃ひをなした【寫眞は訓練を受ける警士達】

人事往來

着京

▲桑原利英氏（滿鐵社員）一日來京ヤマトホテル ▲林正次氏（會社員）同 ▲西川總一氏（滿鐵社員）同 ▲中西壽氏（會社員）同 ▲中野誠三氏（滿鐵社員）同 ▲穗積哲三氏（同）同 ▲石井欽三氏（同）同 ▲中富貫三氏（滿航）同 ▲伊瀬知禎介氏（會社員）大都ホテル ▲富澤英夫氏（建築業）同 ▲平野嶺夫氏（滿鐵社員）同 ▲濱田有一氏（同）同 ▲西澤久雄氏（官吏）同 ▲久松治氏（日滿商事）同 ▲高山憲治氏（滿洲石油）同 ▲田中助太郎氏（會社員）同 ▲大須賀勝二氏（石油技師）滿蒙ホテル ▲近藤孝氏（電氣技師）同 ▲八木間一氏（昭和製鋼常務）同 ▲根橋禎元氏（會社員）國都ホテル ▲山野仁氏（同）同 ▲池田政雄氏（三和商事）同 ▲近藤謙三郎氏（官吏）同 ▲平野欽也氏（機械商）同 ▲濱田觀二氏（會社員）同 ▲井澤一助氏（同）同 ▲水野明治氏（官吏）同 ▲權田文男氏（官吏）蓬萊ホテル ▲澁野多賀次氏（奉天高小學校長）同 ▲山川福之助氏（官吏）同 ▲中谷繁三氏（會社員）中央ホテル ▲小崎長八氏（滿炭社員）同 ▲信藤孝三氏（會社員）同 ▲帆足長意氏（同）同 ▲增田淸久氏（電業社員）帝都ホテル ▲井上蜂泰氏（會社員）同 ▲飯塚熙氏（陸商會）同 ▲長田保義氏（會社員）同

出發

▲織本道三郎氏 奉天へ ▲久野重一郎氏 哈市へ ▲高山謙一氏 奉天へ ▲牧野吾助氏 同 ▲新帶國太郎氏 大連へ ▲柴田專吉氏 奉天へ ▲中谷圓之助氏 大連へ ▲松田金男氏 哈市へ ▲荒蒔義幸氏 奉天へ ▲瀧口民之氏 同 ▲光安秀雄氏 同 ▲古川仁一氏 通化へ ▲神田勇氏 大連へ ▲福田連氏 東京へ ▲佐藤達元氏 大連へ ▲村田勝三郎氏 哈市へ ▲川添伊助氏 奉天へ ▲坂田義德氏 同 ▲森岡金藏氏 同 ▲石田武三郎氏 阜新へ ▲池田義明氏 哈市へ ▲古本價吾氏 牡丹江へ ▲山本長藏氏 奉天へ ▲西方幸之助氏 同 ▲岩崎賢太郎氏 同 ▲內田丈夫氏 同 ▲松岡計太郎氏 同 ▲橫小路宇一氏 哈市へ ▲高松藤治郎氏 奉天へ ▲坂本茂一郎氏 延吉へ ▲甲斐勇氏 釜山へ ▲小池金次氏 承德へ ▲佐伯寬四郎氏 奉天へ ▲伊藤熊夫氏 奉天へ ▲宮崎作太郎氏 哈市へ ▲紀伊哲雄氏 鄭家屯へ ▲相原常一氏 大連へ ▲大橋芳雄氏 內地へ ▲竹內眞市氏 逆遼へ

その日く

□ ソ聯の國內では無理が通らうとも、外國に對しては通るまいぞ

□ こちらでは北鐵を繞る金、あちらでは漁業問題、みな自分で問題を起してゐる

□ 豫算總會とは何も豫算のことばかりを討議する會ではなかつた

□ 五中全會が今や一向中央といふ意味を持たんのと對照出來ようか

□ そのかみの勇士、戰ひなほ進む時に逝く、歷史三十余年の成果を見つゝ

皇后陛下の御慶事
御間近と拜し
宮內省御芽出度き御警戒に入る

【東京國通】國を擧げて御待ち申上げる皇后陛下の御慶事は御間近しと拜し奉り宮內省では愈々一日から御芽出度き御警戒下に入り只管御慶びの日を御待ち申上げることになつた、畏くも陛下には去月十三日御着帶式を御擧げさせられて以來いよく御順調にわたらせられ、御慶事に奉仕する主任の塚原侍醫をはじめ光榮の梅林寺、坂田兩助產婦も既に大奥に宿直申上げてゐる、また新皇子殿下に奉仕する光榮の乳人も近日中に決定の豫定で、その他御產殿をはじめ萬端の御準備も全く整へられて大內山は淺春早くも瑞祥にみなぎつてゐる

鐵道總局の 精神作興週間
二十五才未滿の 獨身者長髮嚴禁
婦人のパーマネント禁止 稻川驛長さんもイガ栗頭

鐵道總局では來る二月十一日紀元節當日から一週間に亘り「鐵道精神作興週間」を催し管下の全鐵道從事員に時局の認識と、業務の完全遂行日常私生活の緊張を促すことになつたが、奉天鐵道局ではこれを機會に徹底的精神作興を行ふことになり、週間を三つに分けて二月四日から十日までを「姿勢端正週間」二月十一日から十七日までを「服務肅正週間」二月十八日から二十四日までを「私生活向上週間」と銘打つて三週間を通じて無缺の非常時型滿鐵マンを造り上げることになつたが第一週の御達しの中Fの項には二十五歲未滿の男子獨身者は長髮嚴禁、婦人社員のパーマネント・ウエーブ絕對罷りならぬとあり、新京驛では幹部級から先づ範を垂れることになつて、週間實施に先立つこと三日前の一日には稻川驛長が少ない髮を切つて颯爽と國策イガ栗頭を現はし、續いて村野助役も房々とした髮を惜し氣もなく切り、二日には石黑、豬目助役と忽ちのうちに非常時頭がそこゝに出現「サツパリしていゝですよ」と青い地頭をたゝいてゐる

（寫眞は稻川驛長）

武道會新京支部 本年の各行事
本社主催の大會は四月二日

武道會新京支部柔道、劍道、弓道各部合同委員會、弓道兩部長外委員廿餘名出席、北村幹事の挨拶に次いで三浦部長座長となり本年度事業計畫を協議左の如く決定して午後八時閉會した

康德六年度事業計畫

△一月十日 寒稽古、三週間
△二月五日 弓道寒稽古、二週間
△二月一日 劍術大會（關東軍司令部）
△同 新京武道大會（武德會支所）
△三月一日 第四回各官署對抗大會（總務廳）段級制限無點取團體試合
△三月十日 陸軍記念日、武道大會（支部）柔道、劍道弓道、銃劍術紅白試合
△四月二日 第三回全新京武道大會（新京日日）三段、二段、初段、段外、點取團體試合本年より弓道を加はる
△五月二日 第四回訪日宣詔記念大會（支部）柔道劍道四段以下點取團體試合
△五月五日 新京神社奉納武道（支部）學生を中心とせるもの
△五月廿七日 海軍記念日、武道大會（支部）柔道劍道二段以下勝拔團體試合
△五月卅日 忠靈塔大祭奉納武道
△七月十五日 暑中稽古、二週間
△九月十五日 新京神社奉納武道（支部）選拔試合
△十月十四日 段外團體柔道大會（支部）點取
△十月廿一日 有段者別柔劍道大會（支部）四段、三段二段、初段
△十二月初日 第三回武道大會（協和會）柔道劍道段外試合、點取團體試合
△二月十二日 合氣武道講習（支部）於中銀道場
△三月一日 柔道研究會（支部）於京商道場

法政大學の 入學式

滿洲國の最高學府として新たに教育部門を强化する滿洲法政大學の第一回新入生滿系百廿名の入學式は三月二日午前十一時より同校々舍に當てられた元司法部法學校の講堂に於て來賓日滿要人多數出席裡に盛大に擧行せられた尙日系生徒八十名の入學式は四月一日擧行される筈である【寫眞は法政大學入學式】

滿拓、嚴冬の拓地へ スキー慰問隊派遣
十一、二兩日吉林五常縣へ

嚴寒期に訪れる人も少い冬籠りの拓地へ滿拓でスキー慰問隊を送ることになつた、滿拓では新春匆々社員間でスキー俱樂部を結成、冬季を戶外で大いに長期建設精神を養ふことになつたが、體育と社業の二效果を狙つて來る十一、十二の二日續けての休日を利用して吉林省五常縣の第七次拓地慰問を行ふことになつたリーダ格は長澤企畫課長で若手の元氣の良いスキーヤーをすぐつて九日夜新京[illegible]林に下車の上、十一日は標簡山から白山拓地大黑山を經て第七次拓地の[illegible]まで强行同夜はそこに一泊し十二日は第七次の各部落を慰問して[illegible]歸京する豫定[illegible]机の上ばかりでなく零下何十度の空の下でも、滿拓社員はスキーをお伴に拓地へ飛ぶべし」と云ふモツトーを今後もどしどしスキー行をなすことになつてゐる

新京飮食店組合 自動車獻納運動
二千三百四十餘圓に達す

新京飮食店組合員が新京陸軍病院へ傷病兵輸送自動車の獻納運動は着々進捗し同組合員の設備した獻金箱は組合員、從業員、客の努力により一月分は七百八十四圓十六錢五厘あり、合計二千三百四十八圓に達したが引きつゞきこの獻金を續行し所期の目的を速かに達成しやうとしてゐる

特殊建築物の 災害防止調査
避難設備や火氣取締りなど

火災及びその他の災害突發に當つて惹起する慘禍を未然に防止しようとこれが建築物の上からする對策樹立と特殊建築物取締りの完璧を期し首都警察廳建築工場科では昨臘來市內の特殊建築物（興行場、百貨店、事務所、アパート、ダンスホール、料理店、工場旅館、病院）に對して防衞及び避難設備の有無、管理方法火氣取扱箇所の設備狀況等につき積極的調査に乘り出し爾來圖面上から鋭意研究準備中であつたが、本月より保安科消防署と連絡の上これ等建築物の實地について調査することゝなつた、尙調査は月末までに完了の豫定であるがその結果は頗る注目されてゐる

懸賞探れ人

一金二百圓也の懸賞付の探れ人＝朝鮮咸鏡南道元山府本町五丁目二九二番地の鑛山業安憲植氏の妻嚴順得（二七）は去る一月六日無斷家出し、奉天か、新京方面に入りこんだ形跡があり、一日夫安憲植氏より中央通署に手配があり捜査中であるが、嚴女は丈五尺一寸位、丸顏、一見美人風で白色絹製の上衣に青いセルのハカマを穿き、頭髮は中分の鮮女式結髮、發見取押へた者には御禮として二百圓の懸賞金が附せられてゐる

奉天の日滿氷上戰 男女とも接戰豫想
五千メートルは本大會の華

滿鐵創業三十周年記念滿鐵招待に應じて滿洲氷上制覇の途にある日本氷上軍は新京、大連の對抗競技に於て輕く滿洲軍を一蹴

愈よ 來る四、五兩日奉天國際リンクに於て全滿洲精鋭軍と對戰することゝなつた、男子側に於ては從來の記錄から推して六對四或は七對三の日本軍優勢が豫想される、然し日本軍の長途遠征の疲れと硬い滿洲の氷質に不慣れ等の點から相當不利なハンデイキヤツプを生じ、一方滿洲軍の絕えざる猛練習により五分五分と云ふ接戰が豫想される、殊に長距離界に於ける日本のナンバーワン張祐植君は最近自己のフオームの一部を改善し物凄い好調を見せつゝあり滿洲長距離界の第一人者朴潤哲君との五千米レースに於ける一騎打ちは本大會最大の華々しい一戰を演ずるものと期待されフアンの興味を唆つてゐる、一方女子側に於ては男子側と全然反對の立場に置かれ七對三と滿洲軍が勝利を豫想されるが、最近日本軍女子選手は長足の躍進を續け新京大會に於ける中川坂本兩孃の如き遠征の疲れと氷質に不慣れにも拘らず自己の保持する記錄を五百、千とも更新し、元氣潑剌實に侮り難いものがあるから或は日本四、滿洲六と接近、場合によつては短距離に於て日本軍の優勢さへ豫想される、最後のリレーに於ては日本遠征軍は少人數のチームで各選手とも各種目に出場するため相當疲勞を來すのではないかと云ふ

懸念 もあるが中川孃の如きズバ拔けた選手もゐることでこれ又大接戰を豫想され女子側競技中最も興味を以て見られる

國民學校教員 待遇改善
民生部で目下計畫

昨年度より新學制を實施し國民教育の充實刷新に乘出した民生部では初等教育の重要性に

鑑み 國民學校教員の待遇改善による質的向上を目指し七月一日以降國民學校教員を官吏とすると共に給與の改善を行ふことゝなつた、さらにこれと並行して農業工業方面の教育の振興、民衆教育等についても教育、社會の兩司が協力して各種の積極的措置を講ずることゝなつた、即ち教員の待遇改善については七月一日よりこれを官吏とする前提の下に職務津貼の給與を考慮すると共に現在平均月額廿七圓程度の俸給を卅圓程度に達するまで補給し、省地方費よりの支出を加へ尠くとも卅五圓程度まで引上ぐる豫定である、なほ現在の國內學齡兒童は四百五十三萬三千人でその內百卅六萬六千人が目下就學中で年々學齡兒童數は廿萬人づゝ增加するためこれが對策として今後漸次國民學校の經營主體たる街村の財政を强化し、教育施設の整備を行ひこゝ數年中に兒童就學率を現在の三〇パーセントより六〇パーセント程度まで引上げる豫定である技術方面の教育に關しては昨年新京に設置せられた技術員養成所を大學に昇格せしむると共に工業、農業方面の督學官を各省に配置しもつて五ケ年計畫の

進展 に伴ふ技術員の補充策を講ずるに至つた、さらに民衆講習所の充實による就學不能者、文盲者に對する社會教育に關しても特に今年に重點を置く筈で民生部ではこれらの諸方策により國民教育の浸透を期してゐる

女學校卒業生 滿鐵採用詮衡

來る三月學窓を巢立つ少年少女は早くも上級學校入學、就職詮衡等小さい胸を痛めてゐるが滿鐵新京支社では一日から二日にかけて新京敷島、錦ケ丘、青年學校女子部本年卒業見込生の採用詮衡を行つたが應募者約三十名、そのうちより學科、常識試驗に合格したもの十名を詮衡更に身體檢査を行つた上採用を決定することになつた

高野山の 護摩嚴修

市內祝町高野山では四日節分にあたり例年通り午後八時より不動明王護摩嚴修を行ひ皇軍將兵の武運長久を祈願、一般申込者の厄除け開運の星祭りを執行、終つて十時より福豆、勝栗撒きをなし、參拜者に對し修行講員より運壽麥の接待等あり希望者にはお守りの授與をもなす筈である

新京驛乘車券發賣口增加を申請

新京驛に於ける社線（撫順線旅順線、通京線、安東線）三等線の乘車客數の最近に於ける增加は著しく、十月乘客數六萬五千五百九十一名が、十一月には六萬七千六百五十二名、更に十二月には七萬一千七百二十五名と階段的に登つてゐるが、三等乘車券發賣口は現在一箇所で、一日平均二千四百枚を賣らねばならず、而も乘客は一時に殺到することが多いので、とてもやりきれません、もう二、三個所發賣口をこしらへて下さいとうれしい悲鳴を上げるに至つたので驛では目下奉天鐵道局宛增設許可を申請中である

日本の拳銃强盜

【東京國通】去る十三日午後零時半頃兵庫縣印南郡阿彌陀村字地德鹿島神社參道で參詣に來た姬路市龜井町五〇大日本セルロイド會社技師橫井時和の妻あき子（三八）さんにピストルの彈丸四發を浴せ射殺後各地に通り魔の如く姿を現はし惡事の限り盡した殺人魔大阪北河內郡枚方町大字伊加賀六瀨戶物商辰次郎（六三）の三男神田芳一（二三）は廿七日三重縣境に近い愛知縣海部郡で逮捕された

日本軍大勝 大連の氷上戰

日滿對抗氷上大連交歡競技第二日は午前十時小豆島、有坂並に稻出孃のエキジビシヨン・フイギユアに始まり日本軍對オール大連ホツケー戰は七對二で日本軍大勝した

日本 7 ｛2―1、2―0、3―1｝ 2 オール大連

なほ日本代表選手一行は二日午前九時發あじあで奉天に向つた

阮駐日大使 四日新京着歸國

政府は東京駐劄二ケ年有餘になる阮駐日大使に歸國命令を發したので同大使は一日夜東京發四日午後九時卅五分のぞみで着京する

銀紙とペン先

一日夜興銀本店勤務中本俊子さんから煙草包裝銀紙、古ペン先各一袋を獻納して下さいと寄託

林權助男重態

【東京國通】樞密顧問官林權助男は去月廿八日から丹毒のため麻布の自邸で療養に努めてゐるが、老齡のため衰弱加はり憂慮されてゐる

あす（三日）

△海軍武官府初代武官代谷海軍大佐午前九時三十分離京
△滿鐵刀獻刀式 於新京神社午前十一時

今晚の主なる放送

▲七・二〇ラヂオレポート「東滿の猛獸狩第二報」（哈爾濱）伊東寬正 ▲七・四〇講演（東京）平尾鋼五郎 ▲八・〇〇漫才「大陸と花嫁」（大阪）秋山右樂外 ▲八・二〇浪花節「河內山宗俊」（東京）木村友衞 ▲九・〇〇ラヂオコメディ「突貫自動車」（東京）榎本健一外

永沼中將逝去

【東京國通】退役陸軍中將永沼秀文氏は豫て病氣中のところ一日朝田園調布の自邸に於て逝去した、享年七十四

永沼中將略歷 伊達家藩士伊東織之允氏の長男にして、慶應二年十月出生、明治十九年騎兵少尉に任じ、大正六年陸軍中將に累進、昭和四年後備役仰付らる、其の間近衞騎兵大隊副官、陸軍省軍務局課員、騎兵第八、第十三第二十三各聯隊長、同第一旅團長に歷補す、日露戰役に際しては第二軍に屬し挺身隊を組織し新開河鐵橋爆破に從事したことは餘りに有名なり、功三級に叙せらる、家庭にはさだ夫人との間に三男二女がある

映畫と演藝

フヰルム節約機

内地より先に滿映で使用

映畫界に切實な問題として生フヰルム饑饉の叫ばれてゐる折柄、滿洲映畫協會製作部技術課長川口誠爾氏は、新興滿洲國の映畫技術の名譽の爲にその進歩の一證左として「フヰルム新節約機」に關し左の如き興味ある發表をなした

□

過日フヰルム新節約機「フヰルム半截機」の發明が、内地新興東京の茂原英雄技師に依つて完成されたといふニュースの發表を新聞で見ましたが私としましては未だその實物を見てゐないので、どの程度のものであるかといふことはハツキリ斷言出來ません、然しそのフヰルム半截機は既に早くから考へられてゐたことで、それだけでは決して新らしい問題としいふことは出來ないのです、かつて私がアメリカのM・G・Mの本社に參りました際（一九三七年）既に之が實行されてゐるのを見ました、その方法は錄音機の暗函をカツト毎に開いてフヰルムにナムバーを打つことをせず、すべて外部から自由に操作が出來るやうになつてをりました、即ち一千呎のフヰルムを途中で感光させることなく、左右兩側に同種の錄音をなし、現像し、燒付けしてポシテイブを作り然る後に半截して再錄音に利用するのです、然しこの方法に依る錄音機は内地にも滿洲にも未だありませんので、現狀に適した方法としましては今回内地で發表になつたやうな生フヰルムを先づ半截して錄音するといふのが最も簡便な方法と思はれます、けれどもこの方法に依つても他に色々と不便な點が多く、それらを克服して完全なものを作る爲には相當の努力と研究とを必要とします、そこで我が滿洲映畫協會に於きましては會社創立以來技術課に於いて、愼重研究努力の結果、既に去年十月には種々缺陷不備を完全に克服したものを完成、諸般のテストも完了し、今は唯、程なく到着する半截フヰルムのスプライサー（接合機）を待つて實行運用の運びとなつてをります、このやうなことは別段今更らしく云ふべき程のことばないと思つて發表を差し控えてをりましたが、内地に於いて事新らしく發表を見ましたので、新興滿洲國に於ける技術界の面目の爲に敢て一言した次第であります

陽氣な家族

原、高峰顏合せ

東寶映畫のホープ山本薩夫監督は今年度最初のオリヂナル物「陽氣な家族」の撮影に着手、目下入念に市内各所のロケーションを行つてゐるが、山本

監督にとつては處女傑作「お孃さん」以來二度目の野心作とあつて大いに愼重に構へてゐる、決定されたキャスト左の如し

北條幹子（水町庸子）長男範夫（三木利夫）長女都美子（原節子）次女奈津子（高峰秀子）伯父周平（清川荘司）女中とし（加藤欣子）杉木（月田一郎）水谷（嵯峨善兵）モデル女（星ヘルタ）尚は範夫の友人役として「世紀の若人」の一人木下陽が拔擢される豫定である

仙人掌

シドニーと言つても地名ぢやございません、女の名前であります、彼女はもう大分前から銀パレスに居る、ところで少しアルコールの廻つた彼女と來たら仲々の觀物である、この間の晩なぞ智利の地震でも響いて來たかと思はれるやうな大へんな荒れやうであつた、—「何言つてやがんでエ、この野郎！顏を、コラッ、逆撫でにしてやるぞ！」てなドラ聲であたりの空氣を震撼さす、—「シドニー醉が情けの仇」つてのはこゝいらから始まつたつてね▼此處の新人に彌生といふ人形みたいな可愛いゝ子を發見した、詳しく話しても見ないからそれだけしか書く材料がない、兎も角も千軍萬馬の猛者連の中に在つて彼女一種際立つた存在に見えた▼殊に瑠美なんぞといふ超弩級戰艦と比較するに於いてをやでありました

雜音

長春座けふから替り「居候は高軒」軒の字にイビキと片假名を付けてくれと松竹側からの注文ださうだが、題名の魅力も確かにある、しかも此種のものには達者な清水宏、夏川、高峰、川崎、近

衛を使つて小味なものを見せるであらう▼下加茂「[illegible]平記」好太郎、浩吉、良太郎、北見のオールスターにオリエ津坂の映畫初出演、得意の男裝にX廿七號張りを見せるとのこと▼それにカワハラコドモ・レヴュウの「チンピラショウ」川原ヤエ子以下子供達のショウであつて映畫と共に娛樂價値滿點のプログラムである【寫眞はチンピラ・ショウの一場面】

晝夜用心記

三村伸太郎・作
木下大雍・畫

（八〇）

にごり江（十二）

雪江は、闇の中に、傳吉に遮られながら、怨敵山下茂兵衛の姿も、顔も、眼の前に、はつきりと見たのであつた。

それは二年前ばかり前に、國許でさき〴〵見かけた時の山下茂兵衛とあまり違つてゐなかつた。

刻みの深い顔が、多少とげ立つて、殺氣を帶びて來たやうであるが――太い、毛虫のやうな眉毛の下に、やゝ落ち込んだやうに光つてゐる眼は相も變らず茂兵衛獨特の、皮肉な、冷笑をたゝへてゐた。

それは時によると、するどく、相手の胸を射ぬくやうな光りを放つて、人をこ馬鹿にしたやうにも見えるのであるが、また、日のひかりをうけて、光彩をかへる透明な寶石

のやうに、さうかするさ、それは無限の悲しみを湛へてゐる眼のやうにも思はれるのであつた。

『これは、雪江どの、お久しぶりですな』

山下茂兵衛は、傳吉の背後に、恐らくは全身の憎惡をこめて、報讐の念を燃やしてゐるのであらう雪江に、例に依つて例の如く、けろりとした物の言ひ方であつた。

『…………』

雪江は、その山下茂兵衛の聲を聞くと、本能的に、胸のつまるやうな憤ほりを覺えてくる。

『先刻はあまり意外なところでお目にかゝつたので、ご挨拶申し上げるのを、どうかと思つて、御遠慮申し上げて居つたが――どうも山下茂兵衛は、悲しき奴で、雪江どの、聲が、闇の中に聽こえて來るで、なつかしさが先に立ちましてな』

『…………』

『纐纈殿は、どうして居られる、平三郎殿は――この闇は大蛇お氣の毒な事をしたと存じて居りますが……』

『茂兵衛ッ……』

雪江は、かう鋭く叫ぶと、傳吉の傍をすりぬけて、目にも止まらぬやうな早さで、茂兵衛を目がけて、懐劍で、突いて行つた。

『これは、雪江どの』

茂兵衛は、その雪江の右手を摑むと、すぐに逆に取つた。

そして茂兵衛は、雪江の身體に觸れると、急に、殘忍な愛慾の入りまぢつた快感が、むら〳〵と湧きあがつた……

『おのれ人非人。猿ッ……汚らはしい。放せッ、茂兵衛……』

『成る程、猿か……いや、致し方もない。雪江どのに、人非人だの、猿なぞと呼ばれるのは、いさゝか身にも覺えの、あること――茂兵衛の身體の中には、我ながらに、愛想のつきる血汐が流れて居りますわい』

茂兵衛は、ぢたばたともがく雪江を、まるで小鳥でも扱ふやうに、躊躇もなく羽交締めのやうにして、雪江を何處かに連れ去る了簡であらうか、そのまゝ歩き出したのである。

傳吉は、いつたん闇の中に消えた山下茂兵衛が、再び現れて聲を掛けた時から、これは、すこし面倒なことになりさうだわい、と思つてゐたが――この場の樣子では、傳吉が想像してゐた以上のことになつて來た。

この浪人者の振る舞の中には、人を人とも思はぬやうな圖太い、薄氣味の惡いものが感じられて、流石の傳吉も、先刻から、默つてゐたのであつたが――

『もし、旦那……その娘さんを何處に連れてお出でになります』

『何……何んだ、貴樣ア……』

山下茂兵衛は、ぢろりとふり返つて、かう言つて、呼び止める傳吉を睨んだ……

『雪江どのを何處にお連れ申さうと、拙者の勝手だ――貴樣ごとき町人の指し圖は受けんぞ』

『旦那ア……冗談言つちや困ります。その娘さんは、手前がお預かり申しましたので……』

商況欄 前日二場

海外經濟電報

- 倫敦金塊 一四磅八志六片二分
- 紐育金塊 三五弗〇〇〇
- 倫敦銀塊 二〇片一六分一
- 同先物 一九片八分五
- 紐育銀塊 四二仙四分三
- 孟買銀塊 休會

▲市俄古小麥
- 五月限 六八仙八分七
- 七月限 六八仙四分三
- 九月限 六九仙二分一

▲紐育棉花
- 現物 八仙九九
- 三月限 八仙三九
- 五月限 八仙〇九
- 七月限 七仙八〇
- 十月限 七仙四六
- 十二月限 七仙四七
- 一月限 八仙四八

▲印棉
- ブローチ 休
- オームラ
- ベンゴール 休

カルカツタ麻袋 休會

▲紐育株式
- 鐵筋
- 靑筋 休
- スチール株 五五弗八分七
- アナゴンダ株 二九弗〇〇〇

▲外國爲替
- 米英爲替 四弗六八仙八分七
- 米日爲替 二七弗二九仙
- 米支爲替 一六弗二七仙
- 米佛爲替 二仙六四、一六分七
- 英米爲替 四弗六八仙八一
- 英日爲替 一志二片〇〇〇
- 英支爲替 八片二分一
- 英佛爲替 一七六法八九六
- 印日爲替 七八留比八分五

▲滿洲中銀爲替
- 紐育向 二七弗四分一
- 倫敦向 一志二片〇〇〇

▲阪神爲替
- 對米賣 二七弗四分一
- 對米買 二七弗三二分九
- 對英賣 一志二片〇〇〇
- 對英買 一志二片[illegible]

各地株式市況

▲東京株式（短期） 寄付・大引
東新、大新、鐘紡、同新、帝新、洋新、日曹、郵船、同新、日石、日立、日産、滿業、東工、電電、日鐵、滿新、糖新、日曹 [illegible]

▲大阪株式（短期）
大新、新東、鐘紡、滿業、日曹 [illegible]

▲大連株式（短期）
五品、東新、滿業、鐘紡、新鐘、滿鐵、大新、土木、豆新 [illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸
二月限、三月限、四月限 [illegible]

▲大阪綿布 二月限〜八月限 [illegible]

▲東京人絹 當限・先限 [illegible]

▲大阪棉花 二月限〜八月限 [illegible]

▲大阪期米 當限・中限・先限 [illegible]

▲大阪人絹 二月限〜六月限 [illegible]

▲橫濱生糸 現物・當限・先限 [illegible]

各地特產市況

▲新京
●大豆 先限・二月限・三月限 寄付・引・出來高 [illegible]
●高粱 [illegible]

▲大連
●大豆 先物・二月・三月・四月限 [illegible]
●豆粕 袋入・二月限〜六月限・三等豆 寄付・大引 [illegible]
●豆油 現物・二月限〜六月限 [illegible]

九星

金曜 辛未 友引 破 亢宿
舊十二月十五日
東京・本鄕・神誠館

- 一白の人 氣を苛立てゝ益々身の詰りを生ずる險惡日 甲と酉と癸が吉
- 二黑の人 不如意を喞たず定業に勉むれば次第に發展 丙と丁と庚が吉
- 三碧の人 一氣に事を企て雄飛せんとして大失策あり 甲と乙と丁が吉
- 四綠の人 吉なるに心ゆるして追々と窮迫に陷るべし 甲と乙と丁が吉
- 五黃の人 安心に過ぎて緊張を欠き首尾全からざる日 丙と丁と庚が吉
- 六白の人 重荷を負ふとも急かず進めば遠路も難無し 申と壬と丑が吉
- 七赤の人 詭辯を弄せず眞面目に人との交りを結び吉 庚と癸と寅が吉
- 八白の人 希望計畫を捨て粗棄に陷まるゝが安全の日 丙と丁と申が吉
- 九紫の人 [illegible] 乙と丁と寅が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所 新京日日新聞社
電話 編輯局專用 營業局專用
發行人 松本豐忠
編輯人 十河勇
印刷人 水越内之介

潿洲島上空に飛來の怪飛行機撃退

我が機群昨年來同島占據中

【東京國通】大本營海軍報道部公表(二日午後二時十分)一、わが南支部隊は去る一月三十一日潿洲島上空に怪飛行機一機を發見、直ちにこれを砲撃撃退せり
二、わが機群は南支封鎖作戰上の必要に基き廣東省北海南方(東京灣北岸)約三十浬にある潿洲島を昨年來占據中なり、なほ南支海軍部隊指揮官は香港外交機關を通じ同島附近における第三國の飛行機事故を未然に防止するため英米佛現地外交官憲に左記要旨の申入れをなせり
潿洲島附近を通過する第三國飛行機は同島の十五浬圏に接近することなく且つ高度は五百米以下たること

南昌防衛陣地强化

蔣の長子經國も出陣

【德安二日發國通】南昌の敵は最近急激にその防衛陣地の强化を圖るとゝもに後方軍工路を通じて續々兵器の輸送を行ひつゝあり、卅一日南昌における奸漢狩りを逃れて當地に着いた避難民の左の如き談話により南昌の全貌が判明した
目下南昌には熊式輝、薛岳商震等が軍政を布き南昌外部の防衛陣地補强に當つてゐる、蔣介石の長子蔣經國は江西保安隊副司令として同地に駐在してゐる、一月十五日には張瑞賢の指揮する廣西軍第百五十三師が北上して來た、現在野戰病院に約四十の傷病兵が入院中であるが、醫療施設が不完全なため戰傷兵の呻吟する悲慘な聲が附近の道路にさへ溢れてゐる

牯嶺在留外人に下山勸告

【德安二日發國通】楊過春を司令に廬山々系に據つて蠢動する敗敵に對し我軍は數次に亘り討伐の鐵鎚を加へ逐次これを潰滅しつゝあるが、敵は外國權益の輻輳する牯嶺に潜入同地を根據に抵抗を續けてゐる形跡あり、同地に今なほ踏止つて貧然暴戻なる敗殘兵の手より粒々辛苦の財産を守らんとする英人はじめ六十五名の外人居留民の財産はもとよりその生命さへも危險に陷るに至つたので、わが軍は同居留民の生命財産を完全に保護する立場から再び在留外人に對し正式に下山方を勸告することゝなつた

中國共産黨の五中全會決議擁護

【上海二日發國通】重慶來電によれば中國共産黨機關紙新華日報は一日の社説において次の如く五中全會決議について論じ中國共産黨は全力を擧げて五中全會決議を擁護することを表示してゐるが、共産黨の二重黨籍要求の提議を國民黨に拒絶された點については一切論及してゐないのは注目される
國民黨五中全會の決議案は共産黨第六次擴大會議と呼應し共産黨と同樣の精神をもつて統一を促進せんとする決意を示すものである、即ち團結をいよいよ强化するといふことが原則であつて兩黨合作の方式如何は敢て論ずる必要はない、われわれの兩黨合作が現在の兩黨の關係をもつて根據とし將來も引續き進んで行くものである、國民黨自身の進歩及び國家統一の觀點よりこれを見るも今回の五中全會は歷史的意義を有する重要會議である

吳將軍會見(三十一日記者團と)

白洋丸釋放

總督府から外務省へ要求方依賴

【京城國通】咸鏡北道水産試驗所白洋丸(六九トン)の消息については、ソ聯側より釋放されたサイベリア丸で一日羅津に歸還した松與丸船員の報告によつてソ聯警備船の不法拿捕に遇ひ抑留中であることが明白となつたので、總督府外務部では二日外務省宛前記白洋丸の不法拿捕に對し嚴重抗議すると共に即時釋放をソ聯側に要求せらるゝやう依賴電を發した

代谷大佐

けふ新京發赴任

駐滿海軍部參謀長に引續き初代駐滿海軍武官として活躍、この程軍司令部出仕に榮轉した代谷清志大佐は三日午前九時卅分新京發はとで離京、奉天に一泊後朝鮮經由内地に凱旋することゝなつた、なほ東京着は六日の豫定である、離京を前にして代谷大佐は語る
在滿一年二ヶ月、滿洲は私にとつて非常に思ひ出多い土地となつた、滿洲國の治安も既に定まり、江防艦隊も日本海軍の指導なしに立派にやつて行けるやうになつて喜ばしい、今後滿洲國は大陸に於ける模範國家として發展するであらうが、日本の大陸政策もこれからが本格的だ、帝國海軍は海の護りとしてのみでなく陸軍と共に大陸發展の推進力として大いに活躍しなければならない、幸ひ後任に田結閣下のやうな立派な方が見へられたから自分は安心して滿洲を去ることが出來る

離任のベルギー大使に御陪食

【東京國通】ベルギー大使バツソンピエール男は本邦駐劄十八年、その間日本、ベルギー親善に、また外交團首席として尠からざる功績を殘し愈々十六日離任歸國の途に就くことになつたので、天皇陛下には二日午後零時半から同大使夫妻を宮中豐明殿に召され御慰勞の御思召により御陪食を仰付けられ高松宮、同妃殿下御臨席、有田外相、湯淺内府、松平宮相等重臣を始め側近者威儀を正して左右に居並び和かな御歡談裡に御宴を催された、大使夫妻の思出は限りなく御宴御終了の後も更に牡丹の間にて茶菓を賜りつゝ御物語りを拜し、陛下より優渥なる御慰勞の御言葉を賜つた、大使夫妻はこの光榮に恐懼感激多年の鴻恩を奉謝し恭しく御暇乞を言上して宮中を退下した

海軍機猛爆

【上海二日發國通】艦隊報道部二日午後四時發表=卅一日南支方面において海軍航空部隊は天候回復の機を利し大擧して粤漢線上の要衝韶關攻撃を決行せる外廣西省南寧及び西江(廣東省)江岸の肇慶を空襲し交通路の遮斷ならびに重要軍

大陸の兵備增强

陸相豫算總會で言明

【東京國通】二日の豫算總會で永田良吉氏(政)が內地に師團を增設する意志ありや、又臺灣、朝鮮の如く志願兵制度を實施する意志ありやにつき板垣陸相に質したるに對し陸相は左の如き答辯をなした(速記)
陸軍の兵備問題で御座ゐますが現在支那事變を遂行してゐます關係上、また將來の國際轉機に應ずるところの準備を致します關係から申しましても自然兵備の重點が大陸の方に移ると言ふのは當然であります、從つて內地の方を少くし大陸の方に大くすると言ふことは當然のことであります(中略)兵役問題は朝鮮におきましては志願兵制度を實施してゐるのであります、臺灣にまでこれを實行するかどうかと言ふことは未だ未定であります

鐵鑛石輸入の小金鑛山局長答辯

【東京國通】二日開かれた衆議院の鐵關税免除委員會席上社大黨松永義雄氏が龍烟鐵鑛輸入問題につき質問したのに對し小金鑛山局長は次の如く答辯した
一、龍烟鐵鑛の內地輸入は最近增加しつゝあり、その採算も充分とれる、しかし輸送力關係をさらに考慮する必要がある
一、南洋、濠洲、マレー、インド等よりの鐵鑛石の輸入については將來對策を必要とするが如き狀態に立至れば充分の對應策を樹てる覺悟を有してゐる
一、大冶鐵鑛は赤鐵鑛、磁鐵鑛で品質極めて良好で從來わが國の鐵工業と密接な關係を持つてゐたものであるが、唯今これについて詳細言明することは差控へる、なほ茂山は從來品質不良といはれて來たが、技術的進步から開發可能となつてをり、大局的見地から大體國策會社の支配下に置きたしと考へてゐる

軍需品佛輸出問題

ル大統領に對し反對昂まる

【ニューヨーク一日發國通】ルーズヴェルト大統領が卅一日上院陸軍委員十六名を集めて洩らした飛行機の對佛輸出の經緯については委員が全部固く口止めされてゐるので內容は判明しないが、諸新聞によるとル大統領は
一、米國は歐洲戰爭再發の場合英佛兩國を援助する用意がなくてはならぬ、この場合米國の最前線はフランスにあることゝならう
一、米國は獨伊樞軸と對峙してゐる英佛のため戰爭參加以外には凡有る援助を與へる用意をなすべきであるが但しクレヂットは供與せず專ら現金拂を條件とする旨を語つた由である、ル大統領の右方針はウイルソン主義の再現と解する向きが多く結局米國を歐洲紛爭の渦中に捲込むおそれ大なるものとして反對論が昂まる形勢である、ナイ共和黨議員の如きは最も多く語らねばならない時の口止めの契約により口を封ぜられ遺憾に堪へぬと悲憤慷慨してゐる

米政界に反對論

【ワシントン一日發國通】米國軍用機の對佛輸出問題に關聯して、ルーズヴェルト大統領が民主々義國に對してのみ軍用機その他軍需品を輸出する意向である旨を示唆したことは、果然米國政界に重大衝撃を與へ各方面から猛烈な反對の聲が起つてゐるが、殊に卅一日の大統領と上院陸軍委員との秘密會議に關してはその內容の公表を求めるものが多くナイ(共和黨)オースチン(共和黨)クラーク(民主黨)ジョンソン(共和黨)レーノルズ(民主黨)氏等の有力上院議員は一日右大統領との會合をはじめ上院陸軍委員會の議事內容を即時公表すべしとの要求を提出、米國民は米國が戰爭への道を邁進してゐるのかどうかにつき眞相を知る權利があるといきまいてゐる、議員方面の反對論を拾へば次の通り
△レーノルズ上院議員(民主黨)余は米國愛國者聯盟を組織して米國が歐洲の紛爭に捲き込まれず嚴正中立を維持するやうあく迄努力するつもりだ
△ロッジ上院議員(共和黨)余はモーゲンソー外務長官が爲替安定資金を發動して外國の爲替問題に頭を突込んでゐるのは何故であるか且つ如何なる方法によつてであるかを詰問する決議案を提出するつもりである、かゝるお節介を續けることは米國をして世界中に最も憎惡される國とするであらう

獨紙攻撃

【ベルリン一日發國通】ルーズヴェルト米大統領が卅一日上院陸軍委員に對し軍用機の對佛輸出問題につき民主々義國援助の重大言明を行つたことは一日のベルリン各紙に大々的に報ぜられたが、何れも「米國の國境はラインにあり」、「ルーズヴェルト大統領ウイルソンの二の舞か」、「傳統的孤立政策の百八十度轉換」等とセンセーショナルな見出しを揭げて米國の露骨な英佛提携を攻撃してゐる、殊に夕刊紙ナハト、アウスガーベ紙は一日の紙上で
今やわれわれの敵が單にユダヤ人であるばかりでなく彼と結んで商賣をやつてゐる民主々義國の指導者達であることが明かになつたと述べてしきりに反米熱を煽つてゐる

衆議院豫算總會　第九日

【東京國通】二日の衆議院豫算總會は午前十時二十五分開會
永田良吉氏(政)內地の航空警備問題につき質せば
板垣陸相　事變遂行の關係、將來の國際危機對處等の必要に鑑み軍備の重點が大陸の方に移るのは當然であるが、航空その他警備上の點は內地においても遺憾なきを期してゐる
永田氏　航空局を擴大し內閣直屬とする考へはないか又鹿兒島を基點として支那方面への航空路を開設する考へはないか
鹽野遞相　航空局は現在でも外局として擴大してゐるが今後とも必要に應じて擴大して行きたい、支那方面の航空路については現在福岡を基點としてゐる航空路を持つてゐるから鹿兒島方面は地方的航空路として福岡と連絡するのが便宜と考へる
次で
中山福藏氏(民政)陸相は兵役免除税制定の考へなきや
陸相　只今の兵役法の精神から考へて現在のところ考へてゐない
中山氏　空軍省設置の考へなきや
陸相　相當研究したがまだ結論に達してゐない
かくて午後零時十五分休憩午後二時十五分再開
星一氏(政友)官吏の人格陶冶、官吏の銓衡、再教育問題、豫算書の作成問題につき質したのち星氏宣撫班には外國宣教師を協力せしめては如何、また支那に現地開業の醫者を送る必要があるが所見如何
板垣陸相　何れもすでに實行してゐる
星氏更に軍需資材の充足、發明奬勵などにつき質して質疑を終り、前回留保した答辯のため發言を求め
平沼首相　川崎氏の御指示の通り消費節約は非常に大事なことである、十四年度の生產力擴充計畫もこの趣旨に則り輸入品を主に軍需品輸出原料、生產力擴充資材に限定し、一般消費を充分節約すべく企畫院で立案中である、つぎに水谷氏にお答へするが三民主義は支那の主義で、これに是正を加へるべき點は要するに支那の新秩序の建設、東亞新體制の確立に妨げとなるものを是正し殊にそのなかに入つてゐる共產主義思想を是正しなければわが目的は達せられぬ
川崎克氏(民)自分の質問の根本は戰時體制を强化するにある、そのために軍需計畫と輸出促進、生產力擴充を中心とする民需計畫とを共に戰時體制化せねばならぬが政府の對策如何
平沼首相　御說は尤もである政府は御質問の諸點について目下企畫院で研究中であるが調査の上實行に移すべく考慮中である
水谷長三郎氏　三民主義は單に共產主義を除去するのみでは充分でない、內閣として更に充分再檢討が加へられたい
次で午前中留保した質問のため
永田良吉氏(政)銃後對策に苦心してゐる町村長はじめ各公吏、銃後婦人の功績に對して優遇の意志ありや
平沼首相　功績大なるは認めてゐるから優遇のことは必ず考究したい
次で議事進行につき發言を求めた川島正次郎氏(政)に對し石渡藏相より臨時軍事費の追加豫算は速かに提出すべく目下準備中である、國防補充計畫追加豫算は臨時軍事費と同時に提出したいと思つてゐる
次で豫算會の掉尾を飾る代表質問としてまづ小川鄉太郞氏が物動計畫と生產力擴充計畫に關する政府施政の核心を衝くべく登壇
小川鄉太郞氏　第一に東亞の新秩序建設は不動の方針でこのため國防充實と經濟建設を目標とするといはれるがこれが達成の具體的方法如何、これがために は計畫經濟が必要で、その幅軸は物動計畫と生產力擴充計畫であるが、その眞相を明かにせられたい、首相の言はれる綜合的生產力擴充の目標は何であるか、次にこの目標に到達するための物資と資金とは如何にして調達する考へであるか、第二に物資動員計畫の眞相を明かにせられたい、長期建設期に入つてからは今までのやうに軍需第一主義でいか、生產力擴充と物動計畫との調整如何、又これが基礎となるべき輸出入の見透しを如何につけてゐるか
平沼首相　國防力充實、物動計畫、生產力擴充計畫の遂行には輸入にまたなければならぬものがあるが、今後はさらに生產力擴充その他建設目的をも加味しなければならぬ、これらを如何に調和按配するかを企畫院で研究中である
青木企畫院總裁　生產力擴充計畫は國防經濟の兩目的を有する、從來わが國の產業は輕工業に偏し、また輸出の自由を前提としてゐたがこれが不可能になつた今日重要工業の國內確立を最も必要とする、綜合計畫としたのは產業界の均衡をはかりまた內外地を通じての效果をあげるためであつて將來の第二次計畫には一層これを擴大する、將來のことは後の機會に申上げる
小川氏　軍需と民需の何れを優先とするのか、次に防共協定の强化擴充に關聯してヒトラー總統の演說中思ひ切つて親日的の言を用ひてゐるが外相の所見如何
有田外相　大體において今まで總統が述べられたところと別に變つてゐないものと思ふ
石渡藏相　軍需と輸出原料と生產力擴充のため要素は何れも必要で何れを優先するかについては閣議においても檢討したので具體案は企畫院で立案中である
代つて政友會代表として
大口喜六氏　如何に統制を强化してみても貿易のバランスを合せることは難しい、將來は今までの考へを一擲し政策の上にも根本から腹をかへて行かねばならぬのではないか、政府の從來の計畫は資本主義的算盤の上に立つ計畫であるから勢ひ安ければ國外から買ふといふ具合になる、ドイツの資源は貧弱なるに拘らず國內資源開發の完成をのみ期してゐる、斯の如き確固たる國內資源開發の根本方針が立つてゐるか、この見地に立つて政府は科學者の總動員を行ひ計畫を樹立すべきである、なほこれと同時に技術者、勞働者の人的要素の養成は計畫遂行のため不可缺である、政府の綜合的對策如何
これに對し平沼首相より簡感の旨を答へ、次で青木企畫院總裁より小川、大口兩氏の質問に對し詳細說明するため秘密會を要求、かくて午後四時五十三分秘密會に入る

再延長決定

午後七時十九分秘密會を解き櫻井委員長より三日午前引續き豫算總會を開き質疑を續行する旨諮り滿場一致異議なく同廿二分散會した

三日の兩院

三日の貴族院は本會議なく委員會を開く、衆議院は本會議休み午前十時より豫算總會を開き小川、大口兩氏の質疑續行、正午を以て總會を終り午後一時より第一、三、五の各分科會を開く

衆議院本會議

【東京國通】二日の衆議院本會議は午後一時十七分開會
一、北海道拓殖銀行法中改正案を赤字公債委員會に倂託、次で
一、樺太に於る石炭の採掘に關する件を上程、八田拓相より人造石油の原料炭補給のため樺太の封鎖炭田を開放せしめる方針であると提案理由を述べた後質疑に入り
手代木隆吉氏(民政)政府は封鎖炭田全部を一般に開放する考へはないか
八田拓相　將來必要に應じて開放して行き度い、また採炭年額が一千萬噸に及ぶものと豫想してゐる
井上良次氏(社大)政府は燃料國策樹立に關し天然石油開發に重點を置いてゐるのか或は人造石油事業確立に重點を置いて居るのか
八田拓相　わが國の天然石油資源は今迄考へられた程貧弱なものではない故に政府は大いにこれが地質調査に務め試掘助成奬勵に務めてゐる、しかし石油自給自足を期するためには人造石油事業も大いに發展せしめねばならぬ、この點から兩方面より自給自足に努めてゐる
かくて委員會に附託二時卅四分閉會した

營口放送局開局

營口新市街千代田公園に工事中の營口放送局は十日スキッチ入式を行ひMTPYのコールサインも潑剌と開局する事となつたが、之が終了後同局では同地名士を招待して祝賀會を催し、尙聽取者を公會堂に招待して開局記念の演藝大會を催し此の實況を中繼する事となつた
同局の敷地は二千五百坪、建坪六十五坪で第一放送と第二放送用のスタヂオを備へて居り放送機は純日本國產の優秀なるもので發振方式は水晶制禦式空中線電力は五十W第一放送の周波數は一千二十五キロサイクル第二放送は一千二百七十キロサイクルである

岸產業部次長

東上中の產業部次長岸信介氏は來る五日々滿連絡機で歸任の豫定

人事往來

▲廣瀨喜一氏(大村組)二日來京國都ホテル
▲服部一氏(土建業)同
▲岡部國夫氏(哈市公署)同
▲中村松之助氏(會社員)同
▲德田秀彥氏(官吏)同
▲中井久二氏(延吉地方法院次長)同
▲賀屋燦爾氏(煤鐵公司)同
▲久保田香尙氏(木材業)中央ホテル
▲深田喜一氏(會社員)同
▲寺田長正氏(勃利營林署)同
▲伊本俊助氏(會社員)同

偶語

各方面の相當强硬な反對を押切り滿洲生活必要品會社は着々その創立を急いでゐる▼國內に於ける物價の統制、物資需給の調節、必要物資の貯藏及確保の三要項が會社設立の主旨であり▼會社の重要使命であれば自然滿洲國全體の向上と幸福といふことになるのである▼國家が配給機關を設立し國家自體が國民必需品の配給にあたる事は世界に未だその類例を見ない▼それは滿洲國が新國家であるが爲めによく之だけのことが出來得るのであつて世界に於ける非常時經濟の配給統制一方式として重視されるであらう▼だがこの會社が出來たからとて國民全部が直ちに利益を得るとは限らず當面の問題として多少の犧牲なくしては維持されないであらう▼然してこれが滿洲國の圓滿なる發達のためであり一般民衆もこれにより利益を享受し▼更に重要なる國策の遂行に必要なものであるならば假令我等に多少の犧牲があるとしても喜んで之に援助をなすべきであらう

社說　日本の立場と第三國

昨年十二月廿二日の近衞聲明は二つの重要な根本政策を基礎としてゐた。その一つは日本は領土及び戰費の賠償を支那に求めないといふ事實であつた。もう一つは、日本は何ら支那に於いて經濟的獨占を行はうとするものではない且つ支那との交涉に於いて日支平等の原則に立つといふ事實であつた。この點については外國に於いて恐らく率直に日本の聲明をそのまゝに受け入れないものがあるかも知れない。現に外國に於いてさうした論評も行はれてゐるやうである。しかし日本は宣戰の布告なき戰爭とは言へ、疑ふべからざる戰爭の勝利者である。戰爭の勝利者として伊太利はエチオピアに對して領土的野心なしとは言はなかつたし、從つてまた經濟的獨占を行はずとも言はなかつた。日本が假りに領土的意圖ありと言つても、現在の國際情勢に於いて何國が道德的抗議以外にこれを阻止し得るであらうか。しかるに日本が進んでこれを天下に聲明することはそれ自身が日本に少くともその誠意を有することを示すものではないか。日本をしてその意圖するところを實行せしむるかどうかは、半ばは支那及び英、米の政治的見識によるものであることを知るべきである。

日本の聲明は、この二つの前提の下に大略三つの要求を提出してゐる。第一は支那と滿洲國との國交回復である。すなはち日本は國民黨と雖もその人的構成を變改し來るに於いてはこれを新しく樹立さるべき新支那の政治組織の中に包含さるゝことに異議がないのであるが、たゞこの新政權に對し日本は滿洲國政府を承認することを要求するのである。滿洲國承認は事變以前に於いても一部の支那政治家の間では異議がなかつたところで、現實の問題としては決して不可能事ではないであらう。第二の日本の要求は日支防共協定の締結である。これには特定地點に於ける日本軍隊の駐屯、內蒙地方を特殊防共地域とする條件が伴ふ。現實の問題としてこの一項を挿入せずしては事變の解決は期せられまい。防共協定の成立によつて直接脅威を感ずるのはソ聯であり、英、米としては脅威を感ずる理由はないであらう。第三には日支平等の原則に立つ日支經濟提携の實現である。これは帝國臣民の支那內地に於ける居住、營業の自由と、もう一つは北支及び內蒙地域の特殊性を認めることである。しかも日本は新しき東亞を理解し、これに即應して行動せんとする善意の第三國の利益を制限するが如きことを支那に求めてはゐない、このことを第三國は諒解する必要がある。各國とも事變の解決を望むならば解決のため[illegible]力する方向に出るべきであらう。

支那の識者は悉く平和を希望
◇……駐支米國大使の見解

【ワシントン一日發國通】駐支米國大使ジョンソン氏は本國政府の命令により目下歸國中であるが、支那事變の見透しについて左の如き意見を述べたことは米國內に一大センセーションを捲起してゐる、即ち

支那の奧地を見ると未だに相當に抗戰力が殘されてゐるやうであるが、要所々々を押へられた支那が長期抗戰をなすことは困難であると云ふのが眞相である、支那の識者は決して戰爭の繼續を望んでゐない、唯行きがかりと面子のために戰つてゐるのである、眞相が假りに然りとしても米國政府として執るべき態度が自由であることは勿論である

と述べてゐるが、支那の識者が平和を希望してゐるのは事實であつて、この空氣は汪精衞の再三に亘る和平通電及び吳佩孚將軍の和平救國會と一脈相通じて支那に平和を齎す貢獻をなすものと見られてゐる

太原、臨汾間　假營業開始

【太原一日發國通】復歸支那人の激增に伴ひ山西各地の復興は超スピードに進捗してゐるが、特に南部山西各地における經濟活動の活潑化と共に商品の移動も最近著しく繁雜となるに至つたので、太原鐵路辨事處では一日より同蒲線太原、臨汾間の貨物輸送假營業を開始した

ソ聯國防人民委員部の異動

【モスクワ一日發國通】ソヴイエト政府は目下行政諸機關の整備のため盛んに缺員補充に努めてゐる模樣であるが、エゴーロフ元帥、フエジコー一等大將の失脚により長らく空席の儘だつた國防人民委員部次長二名の任命をはじめ左の如き廣範な國防人民委員部の異動を決定し一日附をもつて發表した

モスクワ軍管區司令官　ブジョンヌイ元帥
砲兵監　ゲ・イ・クリーク二等大將
任國防人民委員部次長
レニングラード軍管區司令官　ホージン二等大將
任モスクワ陸軍大學校長
參謀次長　メレツコフ三等大將
任レニングラード軍管區司令官
チエバルディン將軍
任ボルガ軍管區司令官
極東人民委員部砲兵部軍事委員　サフチエンコ少將
任砲兵監

今回の異動中注目すべきはウオロシーロフ國防人民委員を除きスターリン肅淸の嵐をきりぬけた赤軍八元帥中の唯一の殘存者たるブジョンヌイ元帥が中央に復活すると共にソヴイエト聯邦赤軍の最大弱點たる砲兵の擴大强化に功績のあつたクリーク大將が國防人民委員部次長に就任したことでかくてスターリンの腹臣をもつて整備に邁進するソヴイエト赤軍首腦部今後の動向が注目される

滿洲國政府でも移民名稱を變更

過般新京に開催された日滿移民懇談會に於て現地移民側より希望された移民名稱變更はその後東京に於ても移民なる語音が國策的意義を減殺するのみならず、經濟的窮迫の結果國外に逃避するかの如き不快な語音を聯想せしめる惧があるので拓務省が中心となり改稱することゝなつたが、滿洲國政府でも二日左の如く移民の名稱を置替へることゝなつた、移民を開拓民(農、商工、鑛、漁、林業)に農業移民を開拓農民に、移民地を開拓地と改稱し更に大體の規範によつてこれに準ずる移民政策、移民地、移民事業等は開拓政策、開拓地、開拓事業、滿蒙開拓義勇軍となる譯である

△移民名稱改正表

新	舊
開拓民(農業、商工、鑛業漁業、林業等)	移民
開拓農民(農業)	農業移民
開拓政策	移民政策
開拓地	移民地
滿蒙開拓靑年義勇軍	

ソ聯兵百名不法越境
五名を斃し擊退
卅一日滿洲里東北地區で

去る卅一日午前十時頃滿ソ西部國境蒙古西方地區(滿洲里東北方百粁)の滿洲國軍國境監視哨に對し突如對岸ソ聯領カイラフエッエフスキーよりソ聯兵約百名越境し來り、不法にも發砲し來つたのでわが方は已むなくこれに應戰、時餘にして國境外に擊退した、この戰鬪に於てソ聯兵五名戰死、負傷者三名を出したが、わが方に損害はなかつた、右ソ聯國境部隊の不法越境射擊事件に關し滿洲國政府は一日午後外務局駐哈下村特派員をして在哈爾濱ソ聯總領事代理を通じソ聯政府に對し嚴重抗議を提出しソ聯國境部隊のかゝる不法挑戰行爲の即時停止方を要求した、尙ソ聯政府は日獨伊三國を中心とする防共協定陣營の强化に對抗し東西兩國境を强化するためバイカル地區に兵力を集結した模樣であるが、最近滿ソ西北部國境地區に頻發するソ聯兵の不法越境射擊事件は右の事實を反映するものと觀測される

滿洲の物價騰貴に當局の善處要望さる
先決問題は大豆價格の引下

事變以來の滿洲物價は政府當局の統制方策を尻目に奔騰の一途をひた走り一部軍需產業を除いては一般民衆の生計は益々苦境に當面しさらに最近では特產輸出の增進に際しても一般物價の全面的統制によつて大豆の國內價格を引下げなければ到底所期の效果を達成し得ないことが確證されるに至り、當局の物價對策が日本のそれに比し餘りにルーズなりとの非難の聲が漸く朝野の有力なる輿論として擡頭しつゝある、即ち日本と滿洲との物價を對比するに日本の小賣物價は事變以來鐵鋼、皮革銅等の如き極く少數の軍需物資を除いては一般生活用品物價は一割四分乃至二割一分程度の順調なる自然的騰貴を示してゐるに拘らず滿洲における小賣物價は平均して日本の倍額以上を示し現に統制品目なる小麥粉、セメント、麻袋木材等に於ても公定價格制の實效なく今日では「政府が統制すれば必ず上る」といふ言葉が業者間の社會通念となつてゐる始末である、即ち政府當局の物價對策の缺陷として指摘されてゐる點は

一、戰時物價對策は國民生活の充實並に輸出促進等の大きな全體目的を基準として上から規定さるべきものであるに拘らず當局の物價對策は商品の需給關係、コスト關係等徒らに業者の採算のみを顧慮して下からの規定方法を採用してゐるため物價對策としては全然的外れの重大なる誤謬を犯してゐる

二、當局の物價對策はたまたま需給不圓滑に陷つた僅か二、三の商品に對する局部的彌縫に過ぎないため單に中小商業者を苦しめるだけであるからよろしく生產並に輸入可能量から配給消費に至る縱斷的根本方策を全商品につき確立する必要がある

三、最近における戰時物價統制は漸次大資本商業者の獨占的利用に傾きつゝあるが中小配給業者に對しては何等の救濟策をも發見し得ない

四、卸並に小賣價格を規定するのみならず原料賃銀等に對しても何等かの統制方策を講ずべきであるのにこれについては全く自由放任主義である

五、滿洲物價構成上運賃の占める地位は頗る重大なるに拘らずこれに對する何等の方策もない

六、日本の軍事費の對滿放出は年額約四億圓見當でこのうち約一億二、三千萬圓程度が國內產品調達のため現地で使はれてゐるものと見られてゐるが、これは一方では物の側より他方では金の側より二重に滿洲物價を吊り上げる作用もしてゐるに拘らずこれに對する見透しも計畫も政府當局には全然ない

七、貿易並に爲替政策と物價對策との聯繫も計畫性も全然存在しない

三寒四溫

訪歐經濟修好の重任を果し、半歳ぶりに歸國した使節團一行の土產話は相當賑やかなもので、なかには心臟旅行談で相手を煙に卷くなどゝいふのもあるらしい

扨てこの土產話を聞かうと團長の韓雲階經濟部大臣を訪れたある男、さだめしムソリーニやヒトラーの話が飛び出すものと期待してゐた所、豈圖らんや韓大臣の語り出したのは

君、滿洲のラヂオはもつと安くして滿人大衆に普及しなくちや駄目だよ、蔣介石が抗日思想を民衆の中に吹込んだのは何と言つてもラヂオの力だよ、たくらみのあつた蔣政權は一臺五圓位で民衆に賣つてゐたんだよ大衆に直接訴へるのは何と云つてもラヂオだからなあ滿洲でラヂオが一臺二十圓以上もしたんぢやあ、民衆と國家がしつかり結びつく日は遠いよ

とラヂオ普及の辯を語つて「さう思はないか君」と念を押し「成程」とその男が感心してゐる間にさつさと姿を消してしまつた

高文特別考試　實施期日決定

滿洲國政府の高等文官特別考試實施期日は左の通り決定した

◇行政科高等官特別登格考試　二月十四日基本法、選擇科目、常識、二月十五日語學(筆記)、執務能力(筆記)二月十六日、十七日語學執務能力(口述)

◇行政科高等官特別適格考試　薦任官二月七、八、九日の三日間、同高等官試補二月十一、十二、十三日の三日間兩者とも第一日は語學、執務能力の筆記、第二、第三日は同口述

◇高等官(技術官)特別登格銓衡二月十五、十六兩日

◇高等官(技術官)特別適格銓衡薦任官二月六、七、八、九の四日間　同高等官試補二月十一、十二、十三の三日間

人物考査はいづれも三月中旬である

貴族院本會議

【東京國通】貴族院本會議は午前十時十七分開會、勢頭松平議長チリー國地震の罹災者に對し見舞電報を發送したいと議場に諮り滿場一致可決後

一、借地借家臨時處理法中改正法律案

を委員附託、次いで

坂本俊篤男(公正)　東亞新秩序の建設は國防財政並に軍事資材の三者が先決問題で、就中液體燃料について政府の所見を質したい、自分は軍事資材と前提して石油資源確保の必要を指摘し助成費三億圓五ヶ年計畫の石油開發案を提唱し、石油は液體兵器とも稱すべきものであるからこの三億圓は臨時軍事費の中に計上すべきである、わが國はアメリカに次ぐ石油資源の豐富な國である、これを開發利用しないことは自ら天惠を抛棄することである、政府は液體燃料問題について何等かの考慮を拂つてゐるか、昨今英米は經濟壓迫をもつてわが國を脅威するかの如き態勢を見せてゐる、外相は正を履んで恐れずと言ふが、これがためには恐れざるに足るだけの備へがなければならない、ヒトラー總統は最近の演說において防共問題就中東洋における防共問題に論及してわれは日本の味方なりと言明してゐる、これは英米佛の東亞における地位につき何等か考へさせられるものがあると示唆するものではないか、外相の所見を承りたい

有田外相　日本の國策たる東亞新秩序の建設は萬物をしてところを得せしめるもので、皇道精神に出發してゐるもので、日滿支が相互に提携して世界における強力なる關聯を作るにあり

歐米の權益を閉め出さうといふのではない、英米の對蔣援助は事實であるが、之をもつて直ちに日本に對する經濟壓迫なりと見る事は當らぬ、況や日本に對する經濟壓迫は加速度的に强化されてゐると見るのは考へ過ぎであると思ふ、次にヒトラー總統の演說であるがその內日本に言及された點は日本の東亞における使命に對しヒ總統が正しき理解を有することを示すもので、この正しき理解が防共協定となり今次支那事變における同情と支援となつて現はれたものである、世界にはこれを誤解してゐるものもあるが、われ〳〵はドイツの平和的意圖に對しては寸分の疑問も持つてゐない、ドイツの興隆は平和の保障であり破壞された秩序再建の强力なる防壁となるものである、ヒ總統が日本を正解する如くわれ〳〵も又ヨーロッパにおけるドイツの使命を正しく認識してゐる、日獨兩國が提携することは世界平和のためである

平沼首相　石油政策は最も重要で十四年度豫算にもこの目的のために相當額の助成金を計上してある、先般決定した生產力擴充計畫にもこのことを深く考慮してをり應急、恒久兩方策を樹てゝ行く方針である

八田拓相　現在政府の實行してゐるところは人造石油事業の確立と共に天然石油資源の開發を行つて可及的速かに自給自足を期するのである、天然石油の埋藏量は決して枯渇してゐない、技術上の新方法も用ひて開發を行つてゐる、石炭液化事業も着々進行し技術的研究も技術員養成も各方面で夫々進めてゐる

坂本氏　海相は太平洋國防につき國民は安心して可なりと言明されたがこれは海軍々備に伴ふ燃料問題に就ても安心して可なりと解してよいか

米內海相　私が先日申した答辯は燃料問題建艦計畫など總ての問題を考慮に入れてゐることである

代つて

菊地武夫男(公)　大學の自治問題について質し、午後零時卅八分散會

震災國チリーへ　智的援助

【東京國通】南米チリーの大震災に對する義捐金は既に六萬圓を突破、チリー政府及び國民を感激させてゐるが、今回日本地震學會長今村明恒博士の主唱で日本は地震國として世界に誇る日本の地震學を以て適切な指導援助をすることが永久的な慰問救護の方法であると災禍のチリーへわが地震學の少壯學者を派遣する議が持ち上り一日午後今村博士は芝の駐日チリー公使館を訪問、フイゲロア公使と會見して提案協議を遂げた、これと同時にチリーより若い地震學研究の學生を日本へ招き災禍防止に協力せんとするものでフイゲロア公使もこの博士の提案には大喜びで早速本國政府へ傳達しその實現を圖ることになつた

安東領事館分館　十八日閉館

明治卅九年開設され全滿最古の領事館として鎭江山麓にその威容を誇つた安東領事分館も愈々閉鎖されることゝなり來る十八日本省より作間公使臨席の上閉館式を擧行することゝなつた

全鮮の愛國獻金

【京城國通】銃後半島の陣容は長期建設に邁進し益々强化を加へつゝあるが、總督府調査による事變勃發以來昨年末まで全鮮の愛國獻金は總額四百七十五萬七千圓の巨額に達し銃後至誠を如實に物語つてゐる

武藤富雄氏講演

滿洲國訪歐使節團員武藤富雄氏は五日午後二時から新京記念公會堂にて經濟講演を行ふ

黎明愈よ萠す　寶庫東邊道(二)
松平九州雄

道制々定當時の東邊道とは現在の奉天大連線邊りから東部吉林省の南部から現在の通化省の東部に至る一圓を含む今日の行政區域で、廿二縣に當るが通化省を安東省から切り離す前提として康德四年一月中央に設立された東邊道復興委員會ならびに通化街に右案務執行機關として置かれた東邊道復興辦事處ならびに東邊道開發會社に關する限りは東邊道とは現在の通化省を意味してゐる、そして通化省の通化の文字は淸朝の末期に作られたもので通は「通溝」の通化は「王化に浴す」の化といふのださうだ、だが或る一部では此の地の渾江に沿つて最初移住して來た者は「佟」といふ一族であつたので、此の地を初め「佟家江」と稱し後住民の好みによつて「佟佳江」と改め更に文字の國民だけに文字の遊戲的轉換を行つて發音を同じくする佟家を通家から通化へと轉訛させたのだと云ふ人もある、そして史實に立證される當地の先住民族は上古三代の時代から肅愼、後の女眞族が住んでゐたといふことである、今日の通化省謂はゞ東邊道は日本の四國と同じ樣な形をした略々同面積の土地で四國の土佐灣に類する邊りが通化省の臨江邊に當る

吉林を朝の八時に立つて奉吉線に乘ると梅花口で一時頃乘り換へ、夕方六時に通化驛に到着する、距離にして左程遠くもないが、高原地帶である所の通化に上つて行くには、汽車も喘ぎ〳〵途中の各驛で相當深呼吸を[illegible]時間は[illegible]

東邊道一帶は平地より山が多い、だが人口は八十萬余住んで日鮮滿漢蒙といつた五族が協和して住んでゐる、そして今ではどんな田舍に行つても五色旗の滿洲國旗ははためいてゐる位に王道政治は浸透してゐる、そして此處では漢人、鮮人が滿人數を凌駕して滿人から見ると「ひさしを貸して母屋をとられた」樣な形だが民族的には頗る多く行はれこゝに殘る風俗習慣は漢民族化してゐる、そして雜婚としては鮮系の夫に滿系の妻といつた組合せが多い樣であるが實際的の調査も行はれず生れた混和兒の國籍問題等も早晩は兎もかく現在は解決されない儘になつてゐる、總面積に對して平面な耕地はその廿分の一にも充たない程山嶽地であるため山の開墾は驚く程行はれ、深山に分け入つても農民の日歸り出來る距離の山が耕されてゐる、そしてその甚しきは七〇度位の山傾をも開かれてゐる、又此の樣な可耕地の少いために平地の利用は最大效用を發揮させられてゐて墓地等に利用することは控へられてゐるのか此の東邊道に來ると土饅頭をなした墓は我々の見得る視野の中に收め得ないことは注意すれば直ちにわかる、此の可耕地の僅少と匪害とによつて東邊道の農民生活は甚しく困憊を極め多くの住民はお粗末な包米による二食主義を採つてゐた、だがそれも最近の行政力の浸透と治安の肅淸と開發に伴ふ事業資金の撒布等によつて二年前の見る影もなかつた住民の服裝は最近頗る改善せられてゐる事實は住民の生活が幾分向上したといふ事を物語つてゐる、風土病としてあげられるものにカシンベック氏病と稱する關節の腫れるものや、娘を襲ふといふ不埒な克山病等が幾らかあるといふことだが前述した如く決して惡質なものでなく、熱河省等に行つた時とちがつてクレオソートの必携などといふ余計な心配はいらないわけだ、匪賊活躍の歷史は新しい、山窩の類は何時の世、何れの場合にもゐるものだから東邊道にもゐなかつたとは云へないが、組織的な匪團の活動となつたのは事變前では大刀會匪の叛亂、事變後にあつては唐聚伍(東邊道鎭守使所屬第一團々長)の東北民衆自衞團と稱する反滿抗日軍が結成され、その司令部が通化におかれ同時同所に僞の奉天省政府などゝいふものが作られた頃から漸次東邊道は匪賊の巢窟といふ名稱と同義異語となり、その後反滿抗日軍たる楊靖宇などゝ云ふのが出て來たりして一層その令名を高からしめたが大同元年の日滿軍警共同作戰の討匪行を皮切りに屢次の討伐に當ては萬を算した匪群も今は尾羽打ちからして三十、四十の小部隊となり、凍傷にくづれた手足を引ずつては浪々の身を谷から谷、嶺から嶺と遁走を續けてゐる、だが今でも片目の韓とか畢(ビー)とか綽化善とか名前許り善良さうなのもゐるし襲つて來る時は眞紅のドレスに身體を纒つて馬上豐かに釆配を振ふ女頭目など種々ゐるが、何れも燭火のまさに消えなんとする前の光芒で歸順工作に對しても誘ひの水とばかり續々歸順を申込み來り、今日の掃匪事業も略々峠に達しかけてゐる、これに側面的援助をなしてゐるのは鐵道の開通、集團部落の結成淸掃伐採、警備道路の新設、就中開發事業の進展は最早や匪賊稼業をサラリとやめるより他に手段がなくなつて來てゐるのである、追はれるよりも元々食へないが爲になつた匪賊稼業であつて見れば開發會社の事業の方で今後幾らでも與へてくれる仕事をすれば食へるのであるから匪賊稼業を捨てゝ山を下るは何の未練もないことで、治安の肅淸はもう後二年を出まいといふのが大方の感想だ、黎明東邊道の紹介に餘りに傳へられ過ぎてはゐるが、鑛產資源の素晴しさを見逃すことは出來ない東邊道は寶の山だ、そして「通化省で道を作れば寶の山に通ずる」などゝいふ言葉が生れて何れ東邊道音頭などゝいふものが出來たら必ずつけ加へられる一句か省民の誇りになつてゐる

家庭

何を生徒は學んだか (五)
新京商業實習感想記

教練の癖　川里福義

「はい、五圓お預り致します」「どうも有難うございました」僅かにこれだけ云ふにも、始めは仲々言ひにくゝてどうも工合よく口から出ず、直ぐに教練の時の癖が出てしまひ「はッ、五圓預りします」となつてしまふ、お禮を云ふにしても「どうも有難う」とまでは、はつきりと云ふが其後の「ございます」がどうもうまく出ないのである「まだでせうか、先程お願ひした品物は」「はい、もう少しお待ち下さい」品物の包裝がこれ又仲々困難なもので、この實習中に催促されたのは數知れない程である、正月前の爲であらう、澤山な品物を買ひ、それを一緒に包んでくれと頼まれるとどうしてもお客の言ふ通りにしなければならない、それも客のなるべく氣に入る樣に包まないと受取つてから餘り良い顔もしない、でこちらも一生懸命にやるのでつい遲くなつてしまふ、お客はそんな樣な事は一向知らず催促する、これも商人としての難しいことであらう

客の範圍　宮腰昇一

「お客様の範圍といふものは實に廣いものだと感じた、二圓五〇錢のパイプを「何だ、こんな高いものは駄目だ」とまるで怒る樣にいわれる方があるかと思へば「何だ、二圓五〇錢、こんな木のパイプは手觸りが惡くて吸われるものか、もつとよいのはないか、十四五圓するやつは」なんてつまらなさうに言われる方がある又タバコケースにしても九〇錢ケースを高いといふ人もあれば、七圓のケースでも「品が惡すぎる」といふ方もあるこんな具合にお客様の範圍はとても廣い、その廣い間のお客様の需要を充分に滿足させて行かねばならぬのだから大變なものだ、又その需要を滿足させて行く所に百貨店の難かしい所があり又それが重大な任務ではあるまいか

二十圓の羽子板　森山吾郎

私は四階の羽子板を受け持つことになりました、お客さんの中にはとてもやさしい方とやかましい方がありました「君、この積木はおもしろいかね」「ハイお子樣方にはとても喜ばれると存じます」「それでは君實際やつてみたかね」「イ、エ」「やつてもみないのにわかるのかい」こんなお客さんもあれば、或は胸につけてある「しるし」をみて「商業の生徒さんですか、一日中立つてゐて御苦勞樣ですね」とねぎらつて下さる方もあるこんな時には棒の樣になつてゐた脚が元通りになつて、有難いお客さんだなアと感謝の心がわき起つて來ました、又店員の方々は親切に接客の要領、包裝の仕方を御指導下され、三日目には言葉づかい、包裝に於ては自信が得られました、四日目に羽子板で二十圓もするのを買つて行かれた人がありましたが、世間には貧乏して年もこせない人もあるのに、二十圓の羽子板を買ふ人もあるのかと思ふと何とも云へない淋しさを感じました

健康相談

二回の出産共早産

(問) 一昨年三月男子、昨年十一月女子を出産致しましたが二回共前期破水で一ケ月早く生れ、生後四日目で死亡致しました。血液檢査も再三致しましたが、別に異狀がありません。先生に聞くところによりますれば、卵膜が弱い爲に早産するものであつて、早産となる子供も弱いとの事です今度姙娠致しました時完全に出産が出來る樣に卵膜を強くする養生はございませんでせうか、私は二十六才で元氣です。(M子)

(答) 貴女の樣に姙娠の度毎に早産するのを常習性早産と云ひます。其原因としては黴毒、腎臟炎、糖尿病、子宮頸管裂傷、子宮頸管加答兒慢性子宮內膜炎等が擧げられますが、近來ビタミンと姙娠の關係に就ての研究の結果、常習性流早産とビタミンC缺乏症と密接な關係があるのが闡明にされてより、時にビタミンCの授與により好結果を得る事があります。以上の原因より貴女の場合を考へてみますと貴女の場合には度々の血液檢査により黴毒でない事は想像されますし、普通健康な事より腎臟炎、糖尿病が除外されます。從つて殘る原因は子宮頸管裂傷、慢性子宮內膜炎、子宮頸管加答兒及びビタミンC缺乏症ですが、二回共前期破水を起してゐる所をみますと、子宮頸管加答兒及び子宮內膜炎が非常に疑しくなつて來ます。と云ふのは前期破水の原因としては子宮內膜炎又は頸管加答兒による分泌物の爲卵膜が薄となり、それが誘因となつて子宮內壓が急激に亢進して(例へば重荷を提げたり顚落したり、頑固な咳嗽した場合等)前期破水を起します。以上の原因の內、果して何れかは鑑診察した上でなければそれ以上御返答は出來ません。故に將來滿期の分娩を希望される以上充分の診察を受けられる事を勸めます。(回答者　新京特別市中央通保健所産婦人科部長　醫學博士　成松淸品)

連載漫畫　オテンキメロチャン　長崎拔天作

手袋・足袋・肌着
冬物を永持させるには　かうした中間手入

…今冬の主婦の心得の一つとして、毛絲の靴下、手袋を始め絨製品で高價なものは十分に體裁よく今年中間に合はせることが必要でありませう…

先づ足袋は、拇指の先、踵、鼻緒のあたる所、裏側等が傷み易い所ですから、始終氣を配つて

穴に ならないうちに穴かゞりをし、かゞりができない樣な處は、表側なら共布を裏からあて細い丈夫な絲で目立たぬ樣に當て行ひ、底の方なら、丈夫が專一ですから木綿みつこの二本撚りで內側に布をあて、細かくさしておきます。

靴下もなるべく共絲で、きれないうちに繕ふことですメリヤス類は傷みがすぐ大きくなりますから工夫して小さいうちについでおきませう。一體に、毛絲、綿メリヤス類は度々洗ひ、脂氣を拔いておくことが保ちをよくする秘訣でありますから

臆劫 がらずに、假令石鹸をつけずに生ぬるい湯に漬ける丈でもよろしいから、洗濯を行ひたいと思ひます。夏ものが保ちのよいといはれるのも、洗濯を始終行ふからです。穴はかゞりをし外出の折りは二枚重ねの下履きにするとよい。手袋は拇指近くの二本が傷みます。子供の編ものゝ手袋であつたら、その部分をきりとつて編かへしてやるのもよくその他のものでは前同樣共布で當をしてやります。

肌着 類は着換へが臆劫なため、洗濯の機會が少く、衛生上も又保ちのためにも大變惡いのです。洗濯を度々するために、毛ものは直接肌につけずに、綿、ガーゼ類の肌着をして、その上に毛ものをつけるやうにすれば、洗ひも樂にすみます。しかし、時々は毛ものも洗ふ必要がありますから、中性の洗濯劑、上質の石鹸の生ぬるい湯につけて輕く押し洗ひをして、板の上に形を整へて干します。この際注意することは、熱い湯でもみ洗ひすると、メリヤス類とか白い赤ちやんの

毛の 帽子類は縮んでしまひますから、それを避けて洗濯せねばなりません。

ナショナル瓦斯コンロ

もやしと豚の炒り煮

安價なもやしと榮養價のある豚肉に春雨や葱を取り合せた溫いもやしと豚の炒煮を紹介致します。(材料五人前＝豚バラ肉五十匁、もやし百匁、葱二本、春雨二把、生姜一個)

豚肉は細かく切り、春雨は水に漬けておいて、二寸位に切つておきます。もやしをよく洗つて笊に上げ水をきつておき葱は四つ割にして一寸切と致します。以上の支度が調ひましたら、鍋にラード又は上質の

胡麻 油を大匙二杯程入れ強火で熱し、豚肉と葱と生姜の薄切を入れて手早く、一分程炒ります。次にもやしを加へて又一分程炒りつけましたら、熱湯一合を注ぎ入れ、醬油大匙二、三杯と食鹽少量で味をつけ適當に調味料を入れます。味が調ひましたら、最後に春雨を入れ春雨が軟かくなつた時片栗粉大匙一杯を大匙二杯の水で溶いたものを流し入れてとろりとさせます。この時

片栗 粉が多過ぎぬ樣御注意下さい。材料さへ調ひましたら調理法は至極簡單です。尙もやしはぐちやぐちやにならぬ樣口觸りのしやつきりする位が一番美味しうございます。

ラヂオ　けふの番組　〔M・T・C・Y 新京放送局〕三日(金曜日)

朝
七、五〇 (大連) ラヂオ體操・入港船のお知らせ
八、一〇 ニュース
八、一五 (大連) 初等滿洲語講座 秩父國太郎
八、四〇 (大連) 朝の音樂
九、〇〇 管絃樂 氣象通報
九、〇五 (東京) 經濟市況
九、三〇 (東京) 經濟市況
九、四五 建國體操
一〇、〇〇 家庭講座 節分の話 山田文英
一〇、一五 (哈爾濱) 料理獻立
一〇、三五 (哈爾濱) 家庭メモ
一〇、四〇 (大・新) 經濟市況

晝
一一、三五 (大連) 經濟市況
一一、四〇 (東京) 經濟市況
一一、五九 (東京) 時報
〇、〇一 晝の演藝「レコード」
〇、三〇 (東・新) ニュース
一、〇〇 (大・新) 經濟市況
三、〇〇 (大・新) 經濟市況
三、二〇 (東京) 經濟市況
四、〇〇 (東京) ニュース
四、四〇 (大・新) 經濟市況
氣象通報・ニュース
五、二〇 ニュース「鮮語」 演藝「鮮語」

夜
六、〇〇 (大阪) 子供の時間 お話と音樂 ゲンキナコドモ オハナシクラブ
六、二〇 (東京) コドモの新聞 關屋五十二
六、二五 講演 歐洲見聞記(三) 放送者未定
七、〇〇 (東京) ニュース・職業紹介・告知事項・今晩の番組
七、三〇 (哈爾濱) ラヂオレポート 東滿の猛獸狩 第三報
七、四〇 (南京) 講演 中支に於ける文化復興の一面を語る 軍報道部 陸軍步兵中佐 馬淵逸雄
八、〇〇 (東京) 長唄 橋辨慶 唄 吉住小三藏 同 吉住小四郎 同 吉住小桃次 三味線 … 上調子 … 笛 望月長之助
八、二三 (新潟) 佐渡おけさ 唄 村田文三 囃子 連中 小鼓 望月左吉 大鼓 望月長十郎 同 望月吉三郎
(福岡) 博多節
八、三五 (東京) 浪花節 三味線 五郎正宗孝子傳 東家樂燕
九、一〇 (東京) 時事解說
九、三九 (東京) 時報・ニュース・ニュース解說 氣象通報・ニュース・告知事項・明日の番組
一〇、三〇 ニュース 北滿の時間
一〇、四〇 … 田中(朝) 上森 …

非常時と滿洲國體育 (八)
社會體育へ進む途
雰圍氣が必要
さうすれば皆が付いて來る

日時　十二月二十七日
場所　中銀倶樂部
主催　大滿洲帝國體育聯盟　滿洲保健協會
語る人　總務長官　星野直樹、民生部次長　宮澤惟重、內務局長官　御影池辰雄、民生部技正　黒井忠一、總務廳主計處長　古海忠之、營繕處長　桑原英治、專賣局副局長　原久一郎、民生部保健體育科長　宮田直次、體育聯盟主事　田中眞茂、保健協會書記長　長島萬、同　中山克巳、同　齋藤辰雄、同　藤田昌吉

黒井 これはおねだりの座談會ぢやないか

星野長官 本當にそこいらを考へて貰ひ度いと思ふ子供は見榮坊だから他のものがいゝ物を持てば矢張り同じ物を持ちたがる、今の滿洲では非常に贅澤でこれではスポーツと云へない、だから靴なんかでも簡單にするやうに發明して小學校なんかそれでやるやうにする、ちやうど飛行機をやるのに最初はグライダーをやつて、それが上手になつてから、今度は飛行機に變るといふ風にする、チャンピオンならいゝが普通の子供なんか一年一年足が違ふから、あゝ云ふやうに大人と同じスペシャルスチールを使つた靴を高く出して使ふ必要はないと思ふ

田中 一年たつとはけなくなるんだから、もう少し工夫研究する必要はありますね

原 滿洲の小學校なんか贅澤ですよ

星野長官 小學校生徒の親達も困つてゐることだと思ふ

長嶋 今の問題は私達も出來るだけあの高い物を儉約してはくやう、叮嚀にはくやうに云つてゐるのですがいくら儉約しても叮嚀にはいても間に合はなくなるので、もつと積極的に簡單のものを考へ、簡單な方法を考へて間に合し、發達の方法を考へなければならんと思ひます

星野長官 木なんかで何かないのですか、例へば胡桃の古い木があれば、あれを固めてゞもやつたら相當やれるのぢやないですか

原 工夫すれば出來ないこともないと思ひます

宮澤 僕は子供の時に下駄を三角にしてやつたが、これは矢張り長官その他みんながやらなければ駄目ですみんながかういふいゝ物でやるからスチールのスケートをやるやうになる

星野長官 小學校の下級生なんかにあんなものはかせないでもいゝと思ふ

宮澤 子供は上手でないし竹でもいゝんですね

桑原 靴でもつてきめたらいゝ、小學校はかういふもの、中學校はかういふものとして代用品を造るとか、さういふ規則を作る必要があると思ふ

長島 僕達は消極的に節約とか云ふ方面に氣が附てゐたのですが

藤田 春以來武道具竹刀等に絲を使つていけないと云ふ話だつたので、隨分武道具屋に研究して貰つたところが、今立派なものを造つて銃劍術の肩も竹刀のツバもみんな代用品で間に合ふやうになつた、關東軍に納めるものはステーブルファイバーで造つてある、眞の皮を使ふ所でも牛の皮の代りに馬の皮を使つてゐる

星野長官 スケートにステーブルファイバーを使つたらいゝと思ふ

藤田 小手なんか皮を使つてるより綺麗になつてゐる

星野長官 スキーなんか實際子供が三尺位の木を附けて、あれで結構上手に飛ぶ島のやうにやるからね

御影池 スケートの鐵材をもつと減らすことを考へてもいゝ、もつと簡單なもので

田中 あの鐵は全部同じ鐵ぢやないのですね

御影池 もつと極く簡單にして小學校のものなんかちよつとした鐵のものを考へたらいゝと思ひます

宮澤 學校體育、社會體育と云ふ問題、之は非常に難しい問題であるが、寧ろ理屈でなく政府當路者の心構へが大切であると思ふ、たゞスポーツと云ふのみでなく、みんなが本當にやらなければならない、それがためには金も出す、指導員も養成する、養成した指導員を活用すると云ふ政府當路者の心構へが大切です、たゞ口頭ばかりで、金も出さず、指導員も養成しないでは駄目です

寫眞機　森洋行　中央通　電(3)三八七三

古海 政府が金を出すにしても結局は民衆の懷ろから租稅其他の形で徴收することになる譯なのでそれには自ら限界があります、私は體育に關する經費の樣なものは民間から任意に喜んで出し合ふ樣な仕組が必要だと思ふ、獨乙のKDFでは會費主義で體育の總べてを大仕掛にやつてゐる、政府にのみ頼らないで、矢張りみんなが金を出し合つて大いにやると云ふ風に引張らなければ將來の大はなし得ないでしやう、政府で出すのはその種だと思ひます

宮澤 今の滿洲では政府がやつて、さういふ經費を生み出すことが必要だと思ふ

古海 僕は金の問題ではないと思ふ、是非共やらなければならぬと云ふ雰圍氣が醸成されゝば金の問題は自らくつゝいて來ますよ

宮澤 雰圍氣が出ればいゝと思ふ

田中 獨逸では古海さんのおつしやるやうにどう云ふ風にこれがゆくかとか、かう云ふ結果になるかと云ふ體育問題に就て必要な事を常に教へてゐるが、その結果として雰圍氣が出來れば結構だと思ひます

長島 兎に角體育問題を理解せしめるやうにならなければならぬが、矢張り役所とか特殊會社がおくれてゐると思ふ

學藝

新年文藝・佳作

馬車（二）

簡　豊子

それは私でも思ふの。女學校卒業したつて、月給はしれて居るでせう。馬車賃と服代とお小遣ひをとつたら、幾らも餘らないの、そりや贅澤したら限りないでせうけれど…母さんが私にしてくれた位の事が、今の私には返せさうもないの。私、何か獨立する仕事をしたいと、つくづく思ふわ。母さんがやめても、不自由しないやうな仕事。」

「うん。」

敬二は暫く默つて居たが、

「そりや難しいなあ。大體其の仕事が、女のつて言ふと……。」

「我儘だけれど、もう、一二年、みつしり勉強したらと思ふの。婦人帽子店などこれから新しい商賣としていゝと思ふの。自分で創るのよ。流行によつて……。」

「しかし、今から勉強と言つても……。」

「私、お母さんの商賣は厭なの。何とか言つた所で、やはり料理屋でせう。貴方だつていゝとお思ひになつて！」

勝氣な彼女は今迄、一度も母の商賣を口に出した事はなかつたし、敬二も知つて居てそれに一言もふれた事はなかつた。だから

「しかし、あれだつて普通の人には、あゝして立派に一つの店をやつて行く事は出來ないでせう。」

と言ふより仕方なかつた。

「え、それは私だつて、母の苦勞はよくわかるの。」

智子はふつと聲をうるませて

「母さんは私の爲に一生懸命なのよ。役もたゝない仕事について居るより、私をお孃樣のやうにしておきたいのよ。それだけは世間に負けたくないと思つて居るんですわ。それが解つてすまないと思ふだけに、私、何か焦々してしまふんですわ。私はお母さんの仕事を繼ぎたくはないんです。」

激しさは溢れて居たが娘らしい惑はしげな悲しみ含んで居る言葉だつた。

長い沈默の後で、ボツリと

「止めてどうしろ、とおつしやるんです」

「家事見習ひよ。お嫁に行けと言ふの」

立止つた敬二を凝つと見て居たが、ふと面を脊向けて、

「熱いコヽアでも飮まない？寒いわ」

（三）

暖かい湯氣と、柔かな照明に溶けこんで、それはシエーベルトの小夜曲、歌のないヴアイオリン獨奏だつた。耳を傾けて居ると、遙か遠くから歌ふ聲が、波に乘つて近づくやうな氣がする。

「ね、」

話しかけようとすると、智子は、いやいやと首をふつてボックスに倚つて輕く目を閉ぢるようにした。何のつもりで、あんな話をしたのかと、敬二は女の心持が掴みかねて怒りたくさへなつて來るのだつた。

それつきりむつゝり默りこんで、喫茶店を出ると、外はもう黃昏の色が濃く、風が吹いて居た。いきなり冷たい空氣に襟を立てゝ

「乘りませう。ひどく寒い」

「いや。歩いて歸るわ」

何故か反抗的につゝと歩き出した足許が、つるりと危ふく滑つたのを、素早く支へて

「危い。いゝ氣味だ。」

と半分憎らしげに言つたが變に泪つぽい瞳を見つけるとぎよつとして手を離した。

「豆タクにしませうか。」

「馬車でいゝわ。」

「寒くない？」

「大丈夫、近いんですもの。」

おとなしく答へて、急に優しくなつて居る彼女を、愛ほしく思ひながら、彼は近よつて來た馬車を拾つた。

オーバに頰を埋めるようにして、小さく坐つた彼女は、馬が走り出すと、

「よくあるわね、話で……。」

「何？」

「男の人と女の人と馬車に乘つて、其の馬車が引つくり返つたのよ。」

「そして、戀人が死ぬ？」

「……馬が怪我したら可哀想だけど……」

一人言のやうに―。

凍つた道路には、何か危ふげな馬車で、彼は、ぶつくり着ぶくれて鞭を廻して居る馬車夫の脊中を無意味に感心して眺めた。

「これだけ着たら寒くないでせうね。」

馬車の上には、きるやうな風である。

彼は一寸頰を押へながら、[illegible]子を見て、

「僕のオーバーを着せたい」

彼女は微笑して、靴下のうすい膝小坊主をオーバーの前でかくすやうにした。少し目を細めて、頰がつやつやと赤く染つて居る。

「僕は、一寸親父に話した事があるんですが、親父はお母さんの事、よく知つて居ましたよ、親父は一人だし、ちよくちよく遊びに行くらしいですね。」

何氣なささうにそんな事を言ふと、彼女もまた何氣なさゝうに聞き流して居た。

石器時代の承德（D）

不明石器を石製樂器と見るならば彼等が歌舞音樂の下に原始的祭祀を行つてゐたと暗示され得るのである。斯く共之によつて北支方面の今後における調査の一觀點が能へられるであらう。この外に陽物崇拜を思はせる男根石製品を出土してゐるが之は生產に關聯するものである。

天然、人爲の破壞が大きく文發掘作業に迄は及んでゐないので住居の形態は不明であるが、恐らく穴居生活で植物性の屋根を葺いたものと考へられる。石灰の使用も既に知つてゐたらしい。然らば河東文化が含まれた年代は何時頃であらうかと言ふに之は[illegible]土器によつて三千年位までは遡り得るであらう。そして文化に特色あらしめたものは赤色磨研土器であり、この文化の盛期から引續いて全石併用時代の過渡期に入つたのである。

相對的編年を遺蹟の上に試みるならば實に遺物により西面時代、北面時代、東面時代に區分され夫々特徴付けられるのである。西面時代に於ては僅に遺存された古式の石斧及び土器を出し北面に於て赤色磨研土器の絕對的優勢を見異種彩文土器、繩蓆文土器、帶隆平行文土器を出土する外祭祀用諸遺物、小形を特徴とする鑄造靑銅器類が發生し東面に及んで波狀文、太陽花文土器等の漢式文化に影響された質實な轆轤作りの土器が出現し更に鐵器の存在が注意される。固より之等の區分は定規的のものではないが、[illegible]その色彩の强烈な差異が明かである。これは河東[illegible]が河川水路の浸蝕を蒙つた結果によるもので初め主として西面に居住してゐたかやがて北面に移住するの止むなきに至り此處に於て文化の一大發展を見、ついで靑銅器時代に入り人口の增加によつて一部は東面にも居を構へるに至り北面時代の末期から鐵器時代に入り東西のみに居住したことを示すものである。

土器遺物が北歐系の櫛目文土器、系統不明の滑石土器等の異分子を含まず單色性を固持して縱への長い年代の連りを示してゐる事は赤峰に於ける靑銅文化の飛躍に比して平凡ではあるが誠に興味深い。そして河東文化の最後の住居地たる東面時代は波狀文士器によつて下限的樣相を示し支那南北朝時代を境として何等かの事情に依つて千數百年に亘る祖先傳住の地からあつけなく姿を消して了つたのである。或は南北熱河に弘布した三角點文士器の進出に關係があるのかも知れない。漢式土器の餘流を汲むものゝ中に波狀文士器より稍年代を遡る蓮花文士器が佛教藝術傳播の餘波を語り、太陽崇拜思想の存したことが明かにされる。彼等が文字を知つてゐたかどうかは未だ明かにすることが出來ない。原始的文字と言はれる線文を刻んだ骨片の如きものも發見されてゐないのである。

只次の事が記號に關係があつたのではないかと言ふ事は注意されて良い。それはスレート板の出土である。殷墟に比定される河南、安陽の小屯村に出土した甲骨文の外に東洋にあつては見る可きものも無い狀態である。このスレート板が認められる爲には更に嚴密なる後日の調査を要する。

扨て上帳に於て新石器時代を遡るものではない事は他の遺蹟も同樣で、或る時期に移住して來たことを示すのである。吾人は遠からざる將來に於て世界の注目を一身に集めてゐる化石人、北京原人の遺蹟が熱河地方で發見される事を否定し得ない。或は世界驚異の發見によつて世界人類發生の榮ある決定が熱河の地に齎されるかも知れない。然し之が發見されたとしても之と現生人とが結び付く日は遙か後世の事であらう。中石的樣相を缺く今吾々は熱河文化の起源を新石器時代に求めなければならない。

さて文獻によれば三國時代より南北朝時代に亘つて北方塞外の胡族が支那內地に夥しく移住しその數は北支において漢人と殆んど相半するに至つた。比較的正直に調べられてゐる漢代の統計によると支那に約五千萬の人口を算する、唐代迄は北支の人口の方が南支より多かつたのであるから此の人口の半分と見ても二千五百萬であり以て如何に多く胡族が移住したかゞ肯かれるであらう、と共に之が何民族であつたかを考古學的立場より明かに證明する時代も今後の研究調査によつては左程遠いことではあるまい。

之は歷史學的にはモンゴル種の匈奴、羯、東胡種の鮮卑チベット種の氐、羌の所謂五胡で熱に關係あるものは鮮卑の一部である。數次に亘る農耕文化との接觸、而も保護政策にも拘らず現在蒙古人の散村が地味不良且つ開墾の遲れた東翁牛特に限り見られること、而も熱河二百萬の漢人と二十萬の蒙古人に想到するならば吾人は遊牧文化對農耕文化戰の推移の眞相を鋭く檢討し直さねばならない。この事は最も痛感される東方問題の一ですらある。歷史は蒙古人の絕對漢化を要求した。現在の蒙古人は果して之を許容し得るであらうか。新文化の置換が却つて文化逆流となりはしないであらうか。此處に熱河蒙古人の深い惱みがある。

餘談に入つたが、筆者は石器時代における農業と蒙古細石器人との關係を後日論じたいと思ふ。兎も角も漢人と蒙古人の對立が石器時代に胚胎されてゐることを注意したい。

新年文藝・選外

新しき母胎
――季節の感傷――

立石唯一

順調な速度――
私達は瞬く間に新しい牢獄に繫れた
危げなリズム　鋭い響――
地上の總ての夢は破壞され　空想は崩れるやうに溶けた

陽光は花粉――
さびれた城や　馬の背中や　枯れた向日葵の莖にこぼれついてゐた
其の中で女は眼を見張つて驚いた

旅人は果知れぬ荒野に立つてゐた
それは襞のない地球の表面だつた
旅人の思惟は裸形であつた

男は大地に向つて大聲で叫んだ
――私はこの力とこの汗と　この血とそして縛られた過去を　この大地に埋めよう――
男は大地にしがみついて　さめざめと哭いた
女は男にしがみついて　しくしくと泣いた

大地は砲彈の斷片や　折れた[illegible]や　生々しい屍に蔽れた荒野だつた
創造は新しき母胎を大地に投げつけた

バクゲキ欄

小說以前
――筒井俊一「佛像」――
（『觀光東亞』二月號）

何かが好きになるとそれに熱中するといふ男がゐる。彼にとつては貧乏さへが熱愛の對象になつた。次にはそれで失敗して家を求めるといふことに熱中した。今度は一つの古びた佛像を讓られたその家に見出し、それが由緒あるものに思へて來て、多くの參考書を買つたりしてそれに熱中する。そのためつひに貧窮しその佛像を質屋に持つて行つたが一圓五十錢しか貸して吳れなかつた。尤も前所有者はそれを三十錢で小盜兒市場で買つたんだといふ。

これだけの話が相當面白い書き方で書いてある。しかしどうも小說以前なのである。ただ面白い性格を眼の前に持つて來るだけでは小說にはならないといふことをこの作品は訓へる。誰かの匿名かと思はれるのだが、この雜誌が折角創作を載せてゐながら、その作品に低いものが多いことは殘念なことゝせねばならぬ。（御垣衛士）

支那最近の文藝論（6）
文藝の大衆化について

大內隆雄

文藝の大衆化についてのもう一つの小論を取り上げる。同じく『文藝新潮』創刊號所載、吉力なる人の「我對於文藝大衆化的意見」である。

×

文藝の大衆化といふこの問題について、私は何も積極的な意見などはない。私はただこの問題が最近の各新聞や雜誌で論爭されてゐるのに對して手を擧げて表決しようと思ふだけである。すなはち私は舊形式の利用といふことについては同意し得ず、一つの新しい道を拓くべきであると主張するのである。

「文藝の大衆化」と「通俗文學」とは甚だ接近したものであらう、「文藝大衆化」の對象は大衆にあり、「通俗文學」は一般の遲れた小市民階級を對象とするとはいへ、知識の點で分てば、兩者の間に區別をつけることは甚だ困難である。そして今日ではどうか、一と騷ぎされた「通俗文學」はやはり「啼笑姻緣」の類を獨步させてゐて、半封建的な才子佳人が讀者の頭腦を滿し遲れた小市民階級は新しい思想など受け入れることが出來ずにゐるのである、この誤謬は舊形式を利用することが出來ず反つて舊形式に利用されたことにある。

「文藝の大衆化」は舊形式を離れ、新しい手法を用ひ、眞實に描寫し、はつきりした意識を以て遲れた大衆を教育せねばならぬ。

新舊混合の弊を避けるためには新しい人物を用ふべきことを私は主張する。あの遲れた頭腦で封建意識に充滿してゐる文人に筆を執らせることは不要である。これは事實を以て證明出來る、昨年（一九三七年）「救亡日報」が上海で[illegible]時、九人の專ら各大小新聞の文藝家の聯合戰線を主張したために長篇小說を書いてゐる人物が發見された、ところで今日「救亡日報」がなほ廣州にあつて孤軍奮鬪してゐるとき、上海の文化人がなほ不屈不撓でゐるとき、彼等の馬脚は暴露し彼等はガヤガヤと小報で「微妙に」涼しい話を書いてゐるのである。これらの人物は一笑にも値ひしないが救ふべき藥もないことを感ずる。

それ故、「文藝大衆化」は新しい形式を要するのみでなく新しい人物によつて書かれねばならぬ。

×

以上を以て文藝大衆化論俯瞰を終らう。

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御寄贈相成度し（係）

△觀光東亞（二月號）河田嗣郎「滿洲旅行漫錄」德永直「北滿の印象」その他隨筆、旅行記事多くを盛る（奉天住吉町五、日本國際觀光局滿洲支部、卅錢）

△北支畫刊（一〇號）開灤、正月風景、氷燈その他をグラフで示す（滿鐵北支事務局編輯、三十錢）

△大空（一月號）石橋航空官「空中國防の趨勢」「航空座談會」その他を掲載（新京中央通六一國防會館、滿洲飛行協會、三十錢）

△實業之世界（二月號）新內閣の閣僚について、ソ聯の內情について等の記事を特輯してゐる、經濟關係の記事は例月通り（東京市芝區芝公園五號地、實業之世界社）

△前進座（二月號）「その前夜」進行中、その他同劇團の消息を報ず（東京府武藏野町吉祥寺二五四六、前進座事務所、三錢）

十二月中の全滿氣溫 新京は第十四位
あまり寒いと贅澤言へません 一番寒いのは海拉爾

康德五年十二月中の全滿氣溫概況は二日中央觀象臺より發表されたが右によると營口の平均零下七・二度を最高とし海拉爾の平均零下廿七・三度を最低溫度として居る、各地の最高、最低平均溫度を示すと次の如くである

地名	最高	最低	平均
滿洲里	一八、一	三八、三	三三、七
海拉爾	一〇、七	三一、七	二七、三
興安	一二、八	二九、一	二五、二
林西	一八、九	二〇、一	一四、七
崇倫	一二、六	二一、三	一八、二
赤峰	四、二	一八、二	一一、六
承德	一二、五	一三、五	八、六
克山	一九、六	三一、三	二六、〇
黑河	二〇、六	三〇、五	二五、八
哈爾濱	一四、七	二六、九	二〇、一
新京	一一、〇	三一、四	一六、三
奉天	一四、四	一六、三	一〇、四
營口	八、〇	一三、一	七、二
四平街	八、五	二〇、七	一四、四
佳木斯	一三、五	二六、六	一九、七
牡丹江	一一、四	二三、五	一七、七
勃利	一二、一	二三、五	一七、五
延吉	七、六	一九、二	一三、二
富錦	一五、〇	二四、三	二〇、〇
綏芬河	一二、二	二一、〇	一六、九
密山	一二、五	二四、五	一七、八

「讀書と圖書館」奉天春日校六年堀江結子「人と讀書」奉天高千穗校六年中庭惠子「讀書」四平街五年西山昇「讀書」營口五年檜皮靈男

演藝放送新人 第二回發表

新京放送局では先日昭和十三年度演藝放送新人募集當選者の發表放送を行ひ好評を博したが、先日放送した人々の殘りの當選者の發表を第二回分として左の如く十四日、十五日の兩日行ふことになつた

▲十四日午後八時 1歌謠曲、月のセレナーデ 波止場氣質 細井勇、2歌謠曲、上海ブルース、露營の歌 澤田等、3俗曲、大島おけさ、鹿兒島小原節 上田繁子、4琵琶、倉本中隊長 岡本鋼照

▲十五日午後八時 1詩吟、金州城、乃木希典作、正氣歌、廣瀬武夫作 田知庭、2詩吟、題烈士殉難圖、高木三香作、消夫草洋、賴三陽作 佐藤天香、3詩吟、獄中ノ作、賴鴨厓作、偶成、橋本佐内作 北島清、4俗曲、江差追分、小原節 杉山八重子、5獨唱、嘆きのセレナータ、トゼリ曲、片しぶき、杉山長谷夫曲、西岡水朗詩 船やよい

渡る世間に鬼はなし
市立醫院の孤兒武君
杵屋十七郎師の情に救はれる

一人の父がモヒ中毒で悲慘な最期を遂げて哀れ孤兒となつた本年十三歲の可憐の兒童が病院で治療を受けてゐる中にふと知り合つた入院患者に保護を受けることになり再び學校にも通へる身分となつたといふ「捨てる神あれば拾ふ神あり」の諺通りの初春らしい人情美談がある、話題の主は當年十三歲、尋常四年生の加藤武君で三歲のとき母を失ひ爾來父親の手一つで育てられたが、郷里福岡縣八女郡豐岡村から來滿した父子之吉は間もなく阿片痲藥の捕虜となり遂に昨年十月救濟院で心臟痲痺を併發してモヒ患者の最期を遂げ、武君は孤兒院に預けられる身となつた、然し運命は奇しく武君を孤兒院に置かず本年一月十日病となつて市立醫院に入院した時偶々入院中の長唄師匠杵屋十七郎氏夫人はこの武君の身に同情し、早速引取つて養育することを山口醫院長、木村事務長に申出で話はトン〳〵拍子に進んだ、その後盲腸の手術を受け全快して病院でお茶などくんで給仕役をつとめてゐた武君は一日杵家十七郎氏の宅に引取られた、杵家さんの宅では子供もないので、吾が子同樣に養育して一人前の男に仕上げると意氣込んでゐる、遙かに内地から來滿して誰一人緣者もない武君もこれから溫かい人の情けで希望の光りに向つてスク〳〵と成長するものと巷間の話題を賑はしてゐる

國婦支部の二月中行事

銃後の守りに飛躍的な活動を示してゐる國防婦人會新京支部の二月中に於けるスケヂュールは次の通りである

◇兵士休憩所開設日 五日（萬壽分會）十一日（順天分會）十二日（白菊分會）十九日（西廣場分會）二十六日（康德分會）

◇健康相談日 七日、十四日、二十一日、二十八日の各火曜日

時代の線に沿ふ 優秀代用品展
三月上旬發明協會が開催

滿洲發明協會は本年度に於て大いに擴充を圖ることゝなり大陸科學院加藤博士を理事に增員する外評議員增員、全滿各地支部新設等を行ふが、本年事業の中最も注目されてゐるのは優秀代用品展覽會であつて既に着々準備中である、三月上旬大連を振出しに奉天、新京、哈爾濱で開催の豫定で蒐集した其の内容は極めて廣範で（一）化學工業原料（二）皮革代用品（三）ゴム代用品（四）金屬、合成樹脂型品、硝子陶磁器製品、セルロイド製品、其の他の製品（五）纖維工業（六）參考品其の他の各部門に亘り、點數計千數百點と云ふ嘗て見ざる代表的展覽會にして開催の曉は產業界に多大の效果を齎すと考へられてゐる、尙ほ代用展終了後更に本年度も發明展覽會を引續き開催することに決定してゐる

全滿小學兒童 讀書作文 當選作發表

民生部では昨年十一月中開催した讀書週間に全滿小學兒童から讀書と圖書館に關する作文を募集、應募五百餘點を審査中であつたが、二日當選者（日系四名、滿系四名）を次の如く決定、孫民生部大臣より當選兒童に賞狀、當該學校（滿系のみ）に獎狀を夫々推薦機關を通じて發送した、日文當選者次の如し

全勝の出羽湊 重なる喜び

（三三）君とかねて婚約中の實業家黑澤茂雄氏の養女春子さん（二三）の結婚式は三十一日午後一時半飯田大神宮で行はれた【寫眞は喜びの新郎新婦】

幕尻二枚目で春場所十三日間を勝ち放し角界空前の記錄を作つた出羽湊關本名佐藤利吉

本年度工作方針を 協和會愼重審議
三、四の兩日臨時委員會開催

協和會中央本部では時局に即應した會運動の飛躍的發展を期するため今年度工作方針の決定に關しては非常に愼重な態度をもつて臨み、さきに工作方針作成委員會で決定した原案に對し本部々内會議に於て一應の修正檢討を加へ更に三、四兩日に亘り臨時中央本部委員會を開催、右修正案を上程、愼重審議をなし最後的決定案を得た上同案を關東軍政府に提示し諒解を求めることゝなつた、しかして本年度工作方針の決定を俟つて來る十二、十三兩日に亘り省本部長會議を協和會館において開催、引續き十四日より十六日まで三日間事務長會議を開催し本年度工作を提示し主旨の徹底並に會運動の積極的活動を圖ることゝなつた、協和會で省本部事務長會議において工作方針を提示し、會運動の指針を示したのみで未だ省本部長會議を開催した前例がないが協和會運動は政府と表裏一體の關係において發展すべきで特に省本部長が省長又は次長の兼務である關係上、省本部長に對し協和會の工作方針を充分に認識徹底せしめる必要性に鑑み、今年度最初の試みとして開催される省本部長會議は協和會運動の運營上一エポックを畫するものとしてその成果は各方面より非常に期待されてゐる

奇特貨物係驛員
劉祖善君國防献金

二日午後京濱線哈拉哈驛員貨物係劉祖善君が本社に來社、實は昨年末何時も貨物の方で御世話になつてゐるからと同地の義和增合名會社から三十五圓、義和安合名會社から三十五圓、福興和から五圓、義和糧棧から五圓と贈つて來たがこの金は私すべきで無いものだからこの合計八十圓をそれ〴〵前記各店の名で國防献金してくれと寄託方を賴んで來た、貴方の名前で献金するのでせうと聞いた所自分の名前は絕對出さない樣にとの美しい心掛であつたが、手續上都合が惡いのでこの旨說明の上當局に本社から寄託することに諒解したが奇特な滿人といふべきである【寫眞は劉祖善君】

航空少女隊設置

【東京國通】荒鷲母の會航空婦人會では航空日本建設の急務のため次代の主婦となる少女達に航空情操教育を施し銃後の空の護りに奉仕させようと「航空少女隊」を全國に設けることになり少女隊員「七歲以上十八歲以下」を募集中のところ芝區田村町の同會本部へ續々と申込みが殺到、既に深川區だけでも同區內の全小學校十五校が參加、隊員六千名を獲得したので先づ二日午後同區清澄庭園で「航空少女隊深川區聯合部隊」の結成式を華やかに擧行、席上少女隊本部長松平とし子女史が航空日本の武士道女性となれと少女隊法典を捧讀する

この法典は第一章は公民篇第二章婦德篇第三條では武士道精神を基としたる良妻賢母を理想とする婦德の涵養を示し、第三章航空部篇第一條では戰時航空勇士の忠烈なる精神と銃後女性の報國精神とを模範として航空日本の武士道的女性の修養に努むるを期すことなど說いて航空日本の母となる少女の道を固く宣誓させることになつた

お客は定價知らない 煙草値上異變
愛煙家よ、高く買ふなかれ

稅法改正に伴つて煙草の小賣價格は既報の如く一齊値上り一日より新定價賣りに實施されてゐるが、これと共に從來商側の特典も廢止となり新定價の一錢高を認められてゐた露天商側の一律賣に改めることになつた、しかし煙草の新定價が未だ愛煙家に充分知られてない關係か、その虛に乘じ露天商人中には新公定價格よりも一錢乃至二錢高に販賣する傾向があるので、首警保安科では管下各署に命じ嚴重取締り發見の場合は暴利取締令を以て斷乎處罰することゝなつた尙一日以前の新稅法の適用を受けぬ煙草、所謂ストック品も新定價で賣つてよろしいと言ふことになつてゐるが、愛煙家は新定價の値段をよく承知して奸商の手に乘ぜられないやう注意すべきである

煙草賣惜みの 奸商安東で檢擧

二月一日より煙草値上が發表され手持商人の賣惜みによつて安東に煙草饑饉が襲來し愛煙家はその日の煙草買入れに手を燒いてゐたが、警察廳では不埒な賣惜み商人を調査中のところ一日市內三番通八丁目五太陽煙草會社代理店葛長漢方に東京印煙草一箱二萬五千本入り四十八箱を隱匿してゐるのを發見、暴利取締令第十一條違反事件として葛を檢擧取調べの上嚴重戒告を加へ一且釋放

國都は自動車地獄
一月の交通事故廿九件

國都の膨脹と共に交通量もまた激增の一途を辿りつゝあるが延いては當局が聲をからしての交通宣傳も對策も效果少く輪禍事件は日夜路上に繰り返へされる實狀である、首警交通股の調べになる本年一月中に於ける國都の交通事故は廿九件で、そのうち科料徵收額百三十五圓、行政處分四件となつてゐる、この統計に現れた事故はいづれも自動車と自動車によるものでその原因も多くは不注意に基くもので あることはさながら自動車地獄の感がある、更に昨年一月の交通事故三件に思ひ合す時その激增さがうなづけると共に、自動車業者に警鐘を亂打するものである

双陽縣殺人強盜
一味四名寬城子署で逮捕

去月三十日午後九時頃双陽縣第三區燒鍋村に於て滿人一名を撲殺三百五十圓を強奪した殺人強盜事件が惹起（詳細不明）犯人は新京に入込んだ形跡ありと同縣警務科より首警司法科に手配あり嚴重搜査中であつたが、圖らずも犯人一味は鐵道北三不管門牌一四九に一家を借受け潛伏せるを寬城子署員が探知、二日午前二時頃隱れ家を襲擊、折柄就寢中の慌てふためく四名を一網打盡に逮捕ピストル二挺、實彈及び短刀一本を押收した、取調の結果一味は河北省生れの王寶成（三四）孔祥成（四〇）李福淸（三二）李景鈞（三三）と言ひ犯行後直ちに新京に潛入、王は洋車夫、孔は馬車夫李兩名は苦力と變裝して追跡を逃がれやうとしたものであつた、尙餘罪追及によつて一味は既報の昨年十二月七日六時半頃寬城子署管內崇家窪子に於て新京より歸途の野菜賣滿人農夫を襲ひ馬六頭を強奪した犯人と判つた、因に犯人は寬城子署員によつて直ちに双陽縣警務科に押送した

海軍志望少年 武官府へ献金

暴支膺懲の聖戰に赫々の武勳をたゝへてゐる帝國無敵海軍に對する銃後の熱誠は更に衰へず幾多の佳話美談を綴つてゐるが、二日關東軍を經て哈爾濱花園小學校三年生小川珪吾少年より別項の如き手紙に添へ金五圓を新京帝國海軍武官府に献金し來り係員を感激させた

海軍へ献金申込書
一金五圓也
僕の家ではバリカンを買つて去年からずつと床屋さんに行くのを止めてゐます、とうさんも坊主頭になつてゐます、去年六月まで献金しましたから七月から十二月までを献金します、僕は大きくなつたならば海軍になります、弟は陸軍になりますから陸軍に献金しました（原文のまゝ）

航空病克服の研究着々進む

【東京國通】事變勃發以來橫須賀海軍航空廠をはじめ各海軍航空機關に勤務する軍醫下士官は各航空基地に配屬されてゐる、華々しい空中戰の蔭には常に荒鷲の肉體を苛む自然の作用を伴ふものであり長距離空襲の際には自覺のない呼吸困難、耳鳴り、頭痛、慰案（?）困難に加へて堪へ難い疲勞が起り敵を慄へあがらせる急降下爆擊では精確な爆擊を行ふため降下角度を鋭くすればする程搭乘者の體には恐ろしい加速度が加はり視力の喪失々神狀態に陷る危險があり又着陸後の急上昇の際には僅か數分或は數十分の間に三十度程度の氣溫の差に會ふので非常な危險を伴ひ、敵機との巴戰の際には過度の宙返りを續けてゐると眩暈を起して操縱不能となる事もあるといふ祖國に命を捧げて大空に闘ふ勇士を護らうとする科學戰士の熱意は一年有半の實戰によつて貴い資料の山となり、又海軍航空本廠内航空醫務部が世界に誇る獨創的な航空廠式心遠力試驗機となり、航空克服の步みは自然力の究明より進んでその豫防と治療の領域にまで一步一步進められ、今次事變の輝かしい收穫とならうとしてゐる

嬰兒死體遺棄

二日午後四時半頃市內北安路傍東本願寺の塀沿ひに新聞紙で包んだ生後一週間あまりたつた滿人女の嬰兒死體が遺棄してあるを通行人が發見、屆出によつて所轄順天署司法係員が檢證の結果、死因は病氣で滿人間の惡習によるものと見られ目下遺棄者嚴探中

盜難と遺失

市內大經路二六臺灣商藤尾昌弘氏は一日午前九時から午後二時に至る間に室町二丁目三室町ビル入口に無施錠のまゝで置いてゐた中古の自轉車（十五圓）を盜まれ中央通署に屆け出た▼市內中央通二三朝鮮ビル內朝鮮商工會社新京出張所高橋秀氏は二日午前十時五分頃康德會館前から一號線バスに乘車、新京神社前で降りたが、現金四十二圓在中の財布を遺失したことに氣付き同じく中央通署に屆出た

錦州競馬場 三月一日着工

待望の錦州競馬も二月中頃設立認可ある見込みで五月廿日より八日間の春季第一次競馬より蓋をあけ抽籤馬、呼馬を主とし馬券は單複とも三圓となる模樣である、競馬場は奉天の後藤組が請負ひ三月一日

永沼中將逝去に 長勇會弔電發す

日露戰役に不朽の勳を殘した永沼挺身隊の英靈を弔ふため來る二月十一日新京長勇會、新京驛、ツーリストビューロー主催の下に范家屯の墓碑參拜團募集を開始した昨一日、奇くも當時の挺身隊長永沼中將は東京市田園調布の自邸において永眠したとの入電があり、長勇會では早速長文の弔電を發した

田中總裁招宴

中央銀行總裁の訪歐修好經濟使節團招待午餐會は二日午後零時半から中銀貴賓室で開催使節團一行のほか中銀側からは田中、正副總裁、海上、高木、阿部三理事以下各課長出席、午餐を共にしながら歡談の上、午後一時半會を閉ぢた

大谷女子青年會

滿洲に二十餘年の布教歷史を有する東本願寺滿洲別院では本年より大谷女子青年會を結成すべく準備中のところこの程整備したので五日午前十一時から三中井デパート店員ホールで發會式を擧行、當分同所で講話並に講習會を開くことになり會員を募集してゐる

大同佛教總會 宣化員修了式

滿洲大同佛教總會では三日午前十時から東四道街同會講堂に於いて第一次宣化員傳習生十九名の修了式を擧行する

普通學校音樂會

四日午後一時より市內吉野町記念公會堂に於て新京普通學校第七回兒童音樂會を開催

佐藤家寄附

故佐藤少將の故國へ無言の凱旋に當り新京へ出迎への遺族は二日五十圓を恤兵事業資金にと國婦新京支部に寄附した

中西眞氏

元報知新聞新京支局長、前興中公司社員中西眞氏は今回滿洲に入社し東京支社長に就任することになつた

プロムナード

着任早々殺人拳銃強盜等物騷な事件に遭遇、司法警察陣を總動員、犯人逮捕に躍起となつてゐる御大井出檢察官、各方面から「まだか、まだか」と催促されるのですつかり腐り▼治安維持は警察官の役目であるが一般市民の努力なくしては眞の目的は達成出來るものでない、今回の事件にしても市民の中には警察官を敬遠するといつた態度があるので、まるで敵地に入つて仕事をしてゐるやうでとてもやり難い、今少く暖い態度を示して貰ひたいと民衆の協力を望んでゐる▼われらの國都は我等の手で守る意氣込みで一つ警民協力に力を致さうではないか

けふの天氣 南西の風曇一時小雪後晴
きのふの氣溫 最高零下一三度八 最低零下一五度六

若殿膝栗毛（わかとのひざくりげ）

中川雨之助

竹彼一郎 畫

（二百五十一）

喧嘩狂言

簷先の爛窓に近く、梅の老樹が一ト株、早咲きの二三輪チラホラと咲ひ初めたの〜來て、長七郎のつれ〜を慰めてゐた鶯は、市松の足音に驚ろいて、瞑の彼方へ、高く飛去つたのであつた。

そこで市松、息を喘ませながら飯屋に居る二人侍の話をした。

「軍平とか、御器付とか、確かに申したに相違ないの」

「えゝ、決して間違ひッこはございません。この耳で、確かに聞いた以上は……」

「其方のことだ。あんまり的にならん」

「さうとては、お情ない——」

しかし、若しもそれが事實だとすれば、彼らに、市松なぞを謝罷てゐる場合ではなかつた。長七郎は、なんとかして、その侍を調べてみたかつた。

併し、縁もゆかりも無い者を、無暗に曳ッ張つて來させる譯に行かない。

不圖、長七郎に一計が浮んだ。

「市松。その方、これから直ぐにその飯屋へ引返せ」

「承知しました。飯屋へ行つてどうするんで……」

「まづ、酒肴を注文して、一杯飲め」

「へい、これはどうも、御馳走さまで——」

「これ〜、そのやうに咽喉を鳴らすな、見苦しい。酒を飲んだら醉ッぱらへ」

「へい、ます〜結構で……」

「それから仕事にかゝるのだ」

「へえ、一杯機嫌で、市松何をやるんですか」

「喧ふ〜。困つた奴だ。喧嘩をするのだ」

「えッ、喧嘩……？　誰が相手なんで……」

「知れたことさ。その二人の武士が相手だ」

「冗談ちやござんせんよ。腕爪と兩刀は、性に合はねえ」

「喧嘩を申さず喧嘩をしろ、なるだけ相手を怒らせろ」

「怒つたはずみに、長い奴を、ズラリと來たら、どうします」

「仕方がない、斬られてしまへ」

「そんな旨の一つや二つ」

市松、中分泣きさうになつた。

それから、程なく長七郎の旨を受けた市松は、件の飯屋へ引返した。

その後で、主人の庄兵衞を呼んだ長七郎何か耳打をすると、

「急げ」といつて、使に出してやつた。

市松、大急ぎで引返し、暖簾の隙から飯屋を覗くと、さつきの二人は、錫利を前にして、チビリチビリとやつて居る。「占た」と、素知らぬ顔で飛込むと、

「おいでやあす」と、小女の聲。

兩脇に一物、わざと二人の侍の前に、鼻と鼻とを突き合さんばかりに腰をかけて

「おい姐さん、何でもいゝや、新身の新らしい所で、熱い奴を一本頼むぜ」と、威勢の好い江戸言葉である。

「へい、紀州鰤で、今朝鮭魚場へ揚がりたての、ピチ〜したのがございますよ」と亭主が板場からお世辭を振りまいた。

市松、立つづけに、二三杯ひつかけたが、喧嘩を吹ッかけるといつたつて、相手は武士、腰の長い奴を見ると、あまり好い氣持はしない。市松にしてみれば、まづ命がけの仕事。酒が鬼角理に落ちて、いつものやうに、ホッリと好い氣持にはなれなかつた。

そのうちに、前の二人は、酒を一本だけにして、飯を注文した。

ひそかに、樣を覗つてゐた市松「旦那、失禮ですが、お一つ如何ですね」